

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 90 1 2 3 4 5

始



特113
879

職業指導

卷下

文部省編纂

大正
13. 10. 8

寄贈

文部省寄贈本

序

世運の進展と産業の發達に伴ひ、職業の種類益々多岐に亘り其の内容も亦愈々精細を加へ、従つて適材をして適所を得しめ、以て職業上の成功を齎さしむるが爲に學校教育や社會的施設に於て職業指導（ヴオケシヨナルガイダンス）の運動が起るに至つた。殊に我が學校教育に於ては速に職業上の指導に就て甚深なる注意を拂ひ、即ち動作を通してする教育を工夫し、その個性と才能とに應じ適切なる職業上の指導を與へ、能くその良材を發揮せしむることの甚だ切要なるを認める。

本書は前述の言に鑑み曩に本省に於て開催したる職業指導に關

する講習會に於ける講義を蒐録したもので、一般の參考に供する爲め公刊したものである。之によつて教育上は勿論廣く社會的施設の上に職業指導上一段の進歩を見るに至らば幸とする所である。

大正十三年六月一日

文部省普通學務局

職業指導 下卷

目次

第一篇 職業の倫理觀……………一

第一 緒言……………一

第二 トレードとプロフessionとその報酬……………二

第三 プロフessionと必要條件……………四

第四 プロフessionの積極的特色……………八

第五 人種的偏見……………一四

第六 人間の仕事とプロフession……………一九

第七 プロフessionと教育との關係……………三〇

第八 職業とプロフェッション……………三五

第二篇 職業指導の意義並外國に於ける狀況……………四〇

第一 緒言……………四〇

第二 能率問題……………四二

第三 集合的能率と個人的能率の高調……………四七

第四 外國に於ける大戦後の能率問題……………五〇

第五 職業指導の起源及其の發達……………六〇

一 職業指導の起源……………六〇

二 ポストン市に於ける職業指導……………七六

三 倫敦の職業指導……………一〇四

四 米國に於ける職業指導……………一〇八

六 職業指導の意義……………一三四

七 職業指導の施設……………一四四

第三篇 職業教育思想の變遷……………一八一

第一 緒言……………一八一

第二 職業教育……………一八一

第三 希臘時代の職業教育……………一八三

第四 我國の教育と僧侶……………一八七

第五 我國の教育と社會階級……………一九一

第六 市民階級と教育……………一四九

第七 經濟生活と教育……………二〇二

第八 我國の職業教育……………二〇五

第九 學校に於ける職業教育……………二一七

第一〇 職業教育の學校と普通教育の學校……………二二七

第一一 職業教育と營利主義……………二三三

第四篇 日本に於ける實業の現狀に就いて……………二三七

第一 緒 言……………二三七

第二 商業の範圍……………二三七

第三 維新前に於ける商業……………二四〇

第四 維新後に於ける商業……………二四五

第五 商業學校と商業……………二五四

第六 交通機關と商業……………二六一

第七 商人の養成……………二六六

第五篇 近代に於ける農業經營の範圍擴張の趨勢に就いて……………二七一

第一 農業の範圍……………二七一

第二 古今農業者の差異……………二七四

第三 農業の協働方法……………二八一

第四 農業範圍の擴張と機械の使用……………二八五

第五 農業範圍の擴張と農産物の販賣……………二九九

第六 農業範圍の擴張と購買組合……………三〇六

第七 農業範圍の擴張と信用制度……………三〇七

第八 職業指導と農業……………三一四

目 次 終

職業指導下卷

文學博士 吉田 靜 致述

第一篇 職業の倫理觀

第一 緒言

職業の倫理觀と云ふ事について御話する御約束を致して置きました。此問題は日本ばかりでない。歐米でも大に注意を以て研究されて居るものであります。パーマー教授の著しました『商賣と業務』といふ一小冊子がありますが、多少参考になります。職業と云ふものに二種類あります。英語で申すとトレード (Trade) とプロフェッション

Profession とであります。何と譯して宜しいか一寸適當な語が氣付きませんが、先づ商賣と業務といふ語を之れに當てることに致しまして、其の差別關係等に付て意見を申述べて見たいと思ふのであります。

第二 トレードとプロフェッションとその報酬

商賣、業務、何方も職業である。仕事をする事である。さうして仕事をする事に對して報いられる、報酬を貰ふ、金を得ると云ふことになります、なりませんがトレードと云ふものになりますと、どうしても金が主になつて來る。さうして其の金に應じて仕事をする事と云ふやうな傾きが非常に強いのであります。十圓に對して是程の仕事をするならば、二十圓ならば其の二倍の仕事をするればそれで宜しいと云ふやうな意味があります。けれどもプロフェッションと云ふ方になるとさう云ふ意味がなくなつて來ます。百圓の月給を貰つて居るから教師は生徒に對して是だけ教へればそれで

宜しい、五十圓貰つて居るからその半分の努力を費して教へて行けばそれで宜しい、もう十圓の仕事をしたんだから後は働かないでも宜しいと云ふやうに、金で刻んで仕事をしやうとはせないのではありません。五十錢だけ呉れ、三十錢だけ呉れと云へば、其の割合で品物を渡して金を取ると云ふのは商賣の方にはあるか知らぬけれども、教師が生徒に教へる時にはさう云ふ刻み方をして教へては居らないのであります。さう云ふやうな所を諸君がちよつと考へて御覽になつても、所謂商賣と業務、トレードとプロフェッションとの間に違ひがある事が明かに分りませう。併し乍ら兩方共仕事をすることに對して俸給を貰ふとか、収入をそれに依つて得るとか云ふことがあるのであります。併しながらプロフェッションの場合、業務の場合には金が主でないといふことを注意する必要があります。けれども其の職務を果すに付てはどうしてもなくてはならぬ所の必要なもの一つとして、金と云ふものがあると云ふことを忘れてはならない。

第三 プロフェッションと必要條件

それは何の爲に必要であるかと言ひますと、凡そ三つの條件の爲に必要になつて來る。その三つの條件がなければプロフェッションと云ふものが成立たないことになる。プロフェッションと云ふものは、それを缺いては逆も成立たぬと云ふ意味で、寧ろ洲極的の必要條件と云つて宜いのでありますが、其の三つの條件は何かと云ふと第一は自由と云ふことであります。第二は能率と云ふことであります。第三は品位若くは威嚴と云ふことであります。此の三つがなければ職務を全うすることが出來ないと云ふことになる。此の三つの條件を果すに必要なものとして、金モネーが無くてはならぬ。極く露骨に云へば収入が無くて明日食ふことに心配して居るやうなことでは自由とは言はれないのであります。教師を例に致しますれば、教師と云ふプロフェッションを全うするに付ては、そんなことに心配して居つては逆も職務を果すことが出來ないの

であります。そこで教育者としての自由を全うするに付て必要なものは矢張り収入であります、露骨に言へば金であります。それから能率と云ふことに付ても同様であります。教師の職務を全うするに付ては自分の職務として居る仕事に關する以外に、何か内職でもしなければ食ふことが出來ないと云ふやうになつては大變であります。其方に能力を費すことを省いて、教へることに専心することの出来るやうになつて居らなければ駄目であります。又教育上必要な研究の爲めに書物を読むとか、其の他色々知識を得ると云ふことに對しての餘裕もなければならぬのであります。食ふのに困つて内職までしなければならぬといふやうでは良くない。教へると云ふ仕事の能率を擧げるに付ては、それだけ餘裕のある生活を與へて貰はなければならぬのであります。それから又色々活社會につきての識見を養はなければならず、社交上の餘裕も與へて貰はなければ本當に教へると云ふ仕事の能率を擧げることは出來ない。又色々な意味に於て休養の必要もあります。それから教師としての威嚴品位を保つといふことは言

ふまでもなく必要のことである。それ等のものが與へられる爲には矢張り相當の報酬を貰はなければ迎も出来る相談ではない。今日既に彼方此の方の事情を聞きますと、學校の教師と云ふものは何れも貧乏で困ると云ふ境涯に居ります。随分戦争の爲に成金と云ふものが出来ましたが、それと同時に新貧と云ふ今まで無かつて階級も出来て居る。英語でニューブリアと云ふのである。新貧と云ふのが新しい現象であります。其の新貧なるものゝ中にどう云ふものが數へ擧げられて居るかといふと、兎に角私の記憶に残つて居るだけで申すと、埃國などでは新貧の表で其の第二番に教授と云ふことが書いてあります、プロフェッサーであります。第三番にスクーラチヤーズ學校教師と書いてあります。四番目であつたか五番目であつたかに官公吏と云ふのが入つて居る。兎に角七ツ八ツ程の項目の表になつて居る中に第二番が教授、第三番目が學校教師其の順序は新貧と云ふ意味を最もよく現はすと云ふ順序であるか、新貧の中で上にあるのが幾分宜いと云ふ意味であるか分りませぬが、兎に角皆似たり寄つたり

の貧乏人である。是は世界的の事實であると認められるのでありますが、若しさう云ふことであると今言うたプロフェッション、正しい職務を果すに付て自由が十分に與へられて居らぬことになり、能率を擧げると云ふことも出来ないことになり、威嚴を保つことも困難になつて來るのであります。

是等の諸條件が是非必要であるとすれば、それに應ずるだけの収入を其の人に與へなければならぬのであります。けれどもトレードと同じく金を得むが爲の活動であるといふことでないことを忘れてはならない。所が食ふに困つて、金を得むが爲に教師をすると云ふやうなことが往々にして無いとも限りませんが、是は非常に弊害を惹起し、人類の發達、文化の進歩に有害な傾向であります。若しさう云ふ傾があるとならぬこと、思ふのであります。

唯今迄申しましたことはプロフェッションと云ふものの成立つには、之を缺いては迎

も成立しないと云ふ意味に於ての方面から申したのであります。又さう云ふ意味で、仕事をして居る者が相當の収入を得ると云ふやうな事になつて居らなければならぬと云ふことを申したのであります。さうして決して収入が主でないことと云ふことを申したのであります。其の點で所謂トレードとプロフェッションが違ふばかりでなく、更に進んで積極的にプロフェッションとトレードの違ふ點を一つ考へて見る必要がある。それには色々ありますが便宜の爲に之を三つ程に分けて考へることが出来る。

第四 プロフェッションの積極的特色

唯金を儲けると云ふだけの意味でのトレードと違ふ所のプロフェッションの積極的特色として擧げるべき第一は、己の能力を發揮させると云ふ事が眼目になつて居らなければならぬ。仕事をするに云ふことが即ち自己の特長を發揮し、己の能力を働かすと云ふことになつて來なければならぬ。いやだけれども金を儲ける爲に働いて居る

人だと云ふのではプロフェッションと云ふことの資格を失つて來る。自分の能力をさう云ふ形に於て發揮させたいと云ふことが主になつて來なければならぬと云ふのが第一條であります。それから第二條は唯にそれが自己に満足を與へると云ふばかりでなく、一般公衆に満足を與へると云ふ意味のものとなつて來なければならぬ。自利と云ふだけでなく、利他と云ふ性質が同時に籠つて來るやうになつて來なければいかぬ。自利、利他合一と云ふ意味が加つて來なければ駄目だと云ふのが第二條であります。それから第三條は教師の例にして見れば、教育と云ふ事業は己れ一個の仕事ではないのです、教育と云ふ極めて廣い仕事の性質のその一機能となつて居ると云ふことを忘れてはならない。全體と云ふことを忘れてはならぬ、其の全體としての教育の事業に誠意貢獻すると云ふ意味が生じて來なければならぬ。唯自分の一人だけの仕事だと云ふ風に考へてはならない。此の三條の積極的特質がプロフェッションと云ふことをトレードから區別させる所の重要な箇條となつて來るのであります。

さう致しますると第一の箇條のことに戻つて申すことになりませんが、商賣と云ふ方から申すと活動と云ふことが手段となる。活動は道具であつて、結局儲ける、金を得ると云ふこと、目的となる。然るにプロフェッションの場合はさうでない。己れの特長に於て活動をなすと云ふことが目的であり主であつて、其の結果収入を得ると云ふことは客となるのである。第二に大切な事は己れ自身に満足と云ふことが同時に一般社會に満足と云ふことである。是は人間の生活として固より當然の話であるが、それが今日の世界の通弊としてさうなつて居らないのであります。餘り世界の多くの人が商賣的の傾向に陥つたと云ふことが、今日の文明の病弊となつて居るのであります。人間の人間たる生活は本來普遍的のもので、決して自己中心的の單に個人主義的の性質のものでないと云ふことを忘れむとしつゝあるのは、現代文明の病弊なのであります。

其の事に付て詳しく申すことは今日の講演の本旨には背くやうに思ひますが、一應

其の事を御話して置かなければならぬのであります。此の事は多くの時間を與へて貰へば詳しく申したいのでありますが、それは出來ませぬから簡單に申しませう。元來人間と云ふものは身體の方面に於ては互に特殊の分離的存在物でありますけれども、精神的存在の方から申しますれば、同一體であると云ふのが吾々人間の特色であります。本來同一體であるが特殊の姿に於ては自らを現して居ると云ふのが人類の眞相なのであります。むづかしい言葉を使へば普遍と云ふことを生命として居るのであります。それが個々特殊の姿に於て自らを現はして居る。其の意味に於て吾々は特殊化された普遍である、特殊の姿に於て現はれた同一體なのである。之を忘れてはならない。或は簡単な言葉を使へば特殊即ち普遍的の存在物であると云ふのが人間の特色なのである。唯特殊と云ふだけの意味から云へば特殊であるけれども、人間は普遍である。特殊の姿に於て現はれたる、特殊化されたる普遍、即ち特殊即普遍であると云ふことを忘れてはならない。自己中心主義、他を排斥する、他を倒してまでも自己の身を立

てると云ふ自利主義、自己中心主義と云ふのは間違つて居るのであります。所が其の主義が今日最も蔓つて居るのである。さうして其の思想を強からしむるに與つたのはダーウインなどの主張した進化論であります。其の進化論に對する批評等を今此處にするには餘り煩雜であるから省きます。兎に角普遍であり同一體のものであると云ふことを忘れて唯自己中心的に考へて居るのはいかぬ。單なる特殊主義と云ふ立場に於て人の生活の中の一部たる經濟的利益、物質的利得と云ふ方面だけに着眼するやうになつたと云ふのは、現代文明の大特徴であります。其の一つの現れとして先づ弊害を醸したのは、所謂資本主義的の經濟組織と云ふのがそれである。

資本主義的と云ふ意味は所謂資本主だけの利益を本位として、それ以外の者の幸福を考へないと云ふ單なる特殊主義的の形に陥りたる意味であります。即ち資本主義的經濟組織の弊害が起つた、歐米に於いて殊にそれが甚しいのである。其の弊害に對する反動として起つたのは無産階級者中心の單なる特殊主義的經濟組織であります、即

ち資本主と云ふものを打潰して仕舞ひ、無産階級者だけの經濟組織を考へ、自己中心的の而も經濟的利益、物質的利得と云ふことにのみ偏する單なる特殊主義の生活と云ふものを打立てやうと云ふのであります。さうして資本主と無産階級者とが互に仇敵の如く争ふと云ふのが今日の狀態である。是は皆間違つた態度に陥つたのである。

人格の本質から見ると兩方共宜しくない、將來此の問題の解決はどうしても本來特殊化された普遍であると云ふ、特殊即ち普遍的の存在物であると云ふことに目が醒めると云ふ時を待つより外はない。さう云ふ風に今日の若い者を教育し、其の次の若い者を教育すると云ふ風に長い間教育を通して、特殊即普遍主義の思想を人類に吹込むと云ふことに待たなければ本當の解決は出來ない。今日は單なる特殊主義と特殊主義との喧嘩と云ふことに過ぎないのであります。それは皆どう云ふ所から來るか云ふと、實は本當の意味のプロフェッションと云ふことを考へない、トレードの主義で來たからさうなる。唯自己の利益と云ふだけを考へる傾きが餘り強くなり過ぎた結果で

あります。本來社會的のものである、自分と、他の者とは同一體のものであると云ふ點を忘れて仕舞つたと云ふ結果に外ならないのであります。唯に職業と云ふやうな事ばかりでなしに、人種と人種との間、又狭く言へば國家と國家との間、或は更に小さくなつて來るとそれ／＼の團體と團體との間、政黨と政黨との間、皆單なる特殊主義と云ふものでお互に喧嘩をして居ると云ふのが今日の通弊であります。此の商賣の傾き、自己中心主義的思想から來た弊害の随分極端な例があると云ふことを、此度歐米を漫遊した間に見聞した事があります。人種的偏見と云ふ恐るべきものがあると云ふことを申して見たいと思ふのであります。

第五 人種的偏見

人種的偏見、是は單なる特殊主義の弊害であります。亞米利加で出會した事でありませんが、亞米利加に参りますと、誰も直ぐに氣の付くことは非常に黒奴が多い、ニグ

ロースが多い、ホテルに使はれて居る労働者などにも黒奴が多い、汽車に乗りますとポニーは皆黒奴である。殊に合衆國の南方に参りますと黒奴の数が非常に殖えて参るのであります。さうして其の黒奴は亞米利加に於て繼子扱ひをされて居る氣の毒なものであります。併しながら亞米利加では何年であつたか忘れましたが、矢張り黒奴にも自由の權を與へ、亞米利加市長として之を取扱ふやうになつたのであります。其の黒奴に對する反對の秘密結社がある、アンチニグロの秘密結社がある。恐怖政策テロリズムの恐しい手段を執つて黒奴を迫害する秘密結社が出來たのであります。其の秘密結社の名をクー・クラックス・クランと云ひます。私はさう云ふものがあることを知らずに居つた、所が新聞を見るとそれが中々頻りに報道される。何處々々でクー・クラックス・クランの連中が斯う云ふ亂暴をした、あゝ云ふ亂暴をしたと云ふことを見る、どんな亂暴かと云ふとクー・クラックス・クランの連中は白い着物を着て出て來る。自動車などに乗つて來て目差す人を取捉へて、何處かへ連れて行つてさうしてひどい

目に遭はせて眞裸體にしてコールタールを塗り附けて其の上に鳥の羽根をべたく附けて、町の眞中へ持つて來て投げ出して何處かへ逃げ去つて仕舞ふと云ふやうな野蠻極まる亂暴をなすのであります。時としては額にクロー・クルクス・克蘭の頭文字を三つ、K、K、Kと云ふ三つの文字の焼印をすると云ふやうな亂暴もしたことがあるらしいのであります。そんな事が度々新聞紙上に出ますからどんな秘密結社かと注意を拂つて居りました。後に分りましたが今言ふたやうに、最初は黒奴に對する所の迫害であつた。然るに今日ではそればかりでなく寧ろ其の事は從となつて、主なる目的は他にある。それはどう云ふのかと云ふと猶太人反對、猶太人を迫害する爲めにテロリズムの非常に恐しい手段を執る、それからカソリック教徒反對、それから移民反對、外から亞米利加に移住する其の連中に對して亂暴をすると云ふ恐しい手段を執る。無論其の移民と云ふのも東洋人に限つた譯ではない、白人でも外から入つて來る所の者に對しては非常なる亂暴をすると云ふことになるのであります。其の他色々の目的を有

つて居りますが、是等も極めて自己本位的のもので、人類は本來同一體であること云ふ根本義を忘れた態度であること云ふことは明かであります。それを此の秘密結社の連中は純粹の亞米利加主義と云うて居る。即ち猶太人を排斥し、移民を排斥し、若くはカソリック教の連中を排斥する。それが結局純粹の亞米利加主義であること云ふやうなことを言うて、恐るべき偏見の態度を執つて居るのであります。さう云ふのが全く人類生活は元來普遍的であつて同一體であること云ふことを忘れた恐るべき一つの標本と見て宜からうと思ひます。

是は近頃の亞米利加での出來事ではありますが、もつと古くから申せば猶太人に對する繼子扱ひと云ふことは歴史的に古いことであります。其の繼子扱ひを受けて居る猶太人は、之が爲恨み骨髓に徹すると云ふ態度に出でざるを得ないのである。そこでそれに對して猶太人も秘密結社を結んで居る。是も恐しいものであること云ふことを忘れてはならない。日本人はさう云ふ事に關係致しませぬが、西洋ではそれが非常な問題

となつて居るのであります。猶太の秘密結社では何な隠謀を目論むかと云ふと、世界を亂しに亂して仕舞ふと云ふやうな物騒なことを目論むのであります。彼方此方に戦争を起させやう、革命を惹起させやうと云ふやうなことを企てるのであります。露西亞の革命も、獨逸の革命も、洪牙利の革命も、皆其の秘密結社の連中が原動力となつて居ると云ふことが本當らしいのであります。世を亂しに亂して最後に猶太人の勢力の下に世界を改造しやうと云ふのである。それが最後の目的で、其の目的を達する手段として過激思想の如きも惹起した。其の他革命を惹起したと云ふやうなことが事實らしく思はれるのである。さう云ふやうな恐るべき目論見をさせる様に繼子扱ひにした者も悪いが、それを仇と考へて單なる特殊主義的の非常に恐ろしい人種的偏見に基き斯かる亂暴をするやうになつた、猶太人の方も、決して良いと云ふことは出来ないお互ひに悪いのであります、さう云ふ風に唯自己本位的に相手を仇と考へると云ふ考へ方は大に考慮しなければならぬ。

第六 人間の仕事とプロフェッション

之を丁度今のプロフェッションとトレードに分けて見れば、トレードは兎角さう云ふ弊害に陥り勝ちである。儲けさへすれば宜いと云ふ弊害に陥り勝ちであるけれども人間本来の性質はさう云ふ所にあるかと考へて見れば、トレードと云ふものでは逆もいかぬ。結局プロフェッションと云ふ意味のものになつて來なければ嘘だと云ふことを本當に悟つて來れば、人間の仕事と云ふものは要するに唯自己本位と云ふやうなことではならない。如何なる仕事でも本来同一體であると云ふことを元として來なければならぬと云ふことになるのであります。それで今私が御話をしたやうに、西洋人は普通にトレードとプロフェッションの區別をなして居るのであります。けれども私の倫理觀から申せば、人間の仕事と云ふのは皆プロフェッションと云ふ意味になつて來なければ嘘だと云ふことになつて來るのであります。單に儲けるが爲にする仕事だと

云ふことであつてはならぬと云ふことになる。人間として活動するに必要なものとして金があるのだ。其の意味に於て収入を得ると云ふことに悟を開いて來なければ嘘だと思ひます。其の悟を開かないものだから本來同一體であると云ふことを忘れて自己中心利益一點張りとなる。さうなつて來ると今迄間違つたやうな資本主の態度になり又其の資本主を仇とする無産階級者の態度のやうなものも生じて來るのである。西洋の文明は其の意味に於て今日没落に類して居ると言ふ學者さへ出て來たのであります。

私が獨逸に参りました時に、獨逸で其の當時最も賣れる書物の一つは『西洋の没落』と云ふ書物でありました。是はスペイン、グラトと云ふ人が著した本で二卷出る筈であるが、今は一卷が出来て居らぬのであります。西洋の文明は愈々没落すると云ふことを學説上から論證して居る書物であります。物質主義になり今日の所謂社會主義になつて來た、是は結局没落の兆候であると云ふことを段々論じて居るのであります

それは何の爲かと云ふと、今言つた人間の精神生活と云ふ根本義を忘れる生活の方に入つて來たと云ふ意味に一面はなつて居る。スペイングラトの言つたのは、其の外に色々の意味もありますけれども、其の中の一つの意味はさう云ふことになつて居る。スペイングラトの言つて居る事に斯う云ふことがあります。西歐羅巴を中心として榮えた文明は愈々没落する。併し露西亞の文化にはまだ將來があると云ふ意味のことがあるけれども將來ある露西亞の文化といふのは今日のあの勞農露國を指して居るのではない。あの勞農露國は西洋文明の産んだ社會主義の極端なる形のもの、過激主義、即ち西歐羅巴の唯物的、自己中心的、力主義から生じた結果を現じつゝあるので、没落しつゝある斷末魔のそれである。

それならば將來を有つて居る、露西亞の文化はどう云ふ所にあるかと云ふと、それはまだ私も十分に讀んで見ないので分りませぬが、此處に私の一つ思ひ起すものがあります。それは何かと云ふと今日は既に亡くなつた人でありますが、露西亞の思想家

で非常に名高い人、日本ではまだ紹介した人が無いので、知らない人が多いのであります。ソロヴィオフと云ふ人であり、此の人が丁度私の主張せむとする所の特殊即普遍主義を唱へて居つたのであります。千九百一年、二十年程前に亡くなつて居る今生きて居りますれば六十歳かそこらの人であらうと思ひます。で本當の批評家に言はせると露西亞の思想家として三人の名高い人がある。即ちトルストイ、ドストエウスキー、それから今のソロヴィオフと云ふ人であり、トルストイとドストエウスキーは日本に紹介されて居る。此の人達は小説を書きます。通俗的に分るやうな文學を通して、自分の思想を發表したものでありますから、多くの讀者を得ましたが、ソロヴィオフはさう云ふことは餘りせなかつたのであります。何方かと云ふと學理的、哲學的論文を發表しましたが通俗的に歡迎されることが少なかつた。其の爲に日本に紹介されると云ふことになつて居なかつたのであります。其のソロヴィオフの思想の如きは今の社會主義に正反對の説であります。

自己中心主義は宜しくない。人間は元來同一體のものである。同一の普遍を生命として居るものであつて、それが特殊の姿に於て現はれたと云ふのが人間の生活なのである。特殊化された普遍である。然るに今日は單なる特殊主義が餘り蔓り過ぎて居る社會の有産階級的經濟組織を見よ、あれは有産階級本位、自己中心主義ではないか。是は大變な間違だ。人間の生活の中の重要な部分を忘れて、經濟的利益と云ふ一方だけを見て居る。さう云ふ風な特殊主義は宜しくない。それ故に之に對して社會主義の出て來たと云ふのも無理のないことである。併ながら此の社會主義は又有産階級の經濟組織と同じものになる。それは更に一步進めた所の單なる特殊主義である。さうして經濟的利益に偏して居るものである。無産階級者の連中は有産階級的文明を打潰して、之に換へるに無産階級的文明を以てせよと云ふのだけれども、ソロヴィオフの考に従へば、無産階級的文明と云ふものは、結局有産階級的文明を一層極端にしたものである。それを一層明かに現したに過ぎない。即ち單なる特殊主義を元にしてそれ

を極端に持つて行つたに過ぎない。それ故に社會主義の運動は宜しくない。間違を繰返して、更に二層輪をかけた間違に陥つて居る。間違つたことをぐる／＼廻つて喧嘩をして居る。同じサークルの上の喧嘩である。之をすつかり取拂つて同一體主義に立歸らなければいかぬと云ふ立場を、ソロイゾーフは執つたのである。さう云ふ考で社會組織、人間の思想を清めて行くと云ふことにならなければ嘘だと思ひます。私は人間の本質と云ふものは何處までも特殊即普遍主義にあると云ふことを信じて疑はないのであります。

そこでさう云ふ考へになるのには、さう云ふ職業に従事する者も社會的性質のものであると云ふことを忘れてはならない。プロフェッションと云ふ意味になつて來なければならぬと思ひます。唯自己中心的の利益一點張りとして云ふことで仕事をすると云ふならば、それは眞の人間の生活としては甚だ宜しくない。軌道を外れたものだと思ふことを考へなければ嘘だと思ふのであります。所が西洋あたりへ參りますとさうでな

い、所謂モノポリーと云ふことを盛んにやるのであります。モノポリー、獨占的に利益を壟斷しやうと云ふ態度を執ることが非常に多いのであります。殊にトラスト、ミジンケートと云ふやうなことになるかと恐しい勢力を有つて居る。資本を一つに合同致しましてさうして粗末な品物を拵へて値を下げないやうにしやうと工夫をする。それには澤山造り出しては困るからと云ふので仲間の製造業者の製造高迄定めて制限する。お前は是れ以上造つては相成らぬぞ、お前は是以上造つては相成らぬぞと製造高迄制限して、市場に出ても價が下らないやうにして居るのであります。斯う云ふ方法で價を維持して行くのでありますから、悪い物を造つても値は安くならない。甚だ不道徳な宜しくない仕方でありませう。それも産業の進歩に貢献すると云ふならば幾分取得もあるけれども、進歩どころか退歩させる。退歩させて悪い物を造り、儲ける工夫だけをちやんとして居るのである。さう云ふことになれば人類全體と己は同一體であると思ふ立場を忘れて居る仕事である。自分が一切買占めて市場に出さないで置い

て値が高くなつたと云ふ時に賣つて儲けを取ると云ふやうなことは能く考へると、或學者が言ふやうに是は白晝強盜をするのと同選ぶ所がないと云ふやうなことにも考へられないことではないのであります。

それ等は本當の意味での人間としての仕事と見ることは出来ぬ。トレードと云ふことになりまますならば、さう云ふことも許すことが出来やうか知らぬけれども、さう云ふことになりますとトレードは不都合なものだ、さう云ふ不都合なトレードの意味のことを止めて、ごうしてもプロフェッションと云ふ意味のものにしなければならぬと私は思ふのであります。即ち自分の仕事の範圍は自分一人だけのものではない。教育に付て言ふならば、教育界全體の運命と己れと渾一して居ると云ふべきである。苟も教育界に貢献すべき事ならば、其の爲に飽く迄盡して行かなければならぬと云ふことは當然であります。所が教育界の方にはさう云ふ事はないでありませうが、醫術などになつて参りますと、何か發明したと云ふやうなことがあると、自分のパテントとか

何とか云うて容易に世間に知らせやうとしない。若し知らせるとすれば、過分の収入を之に與へて呉れなければ發表しないと云ふ態度を執る者もある。さうなつて來るとプロフェッションと云ふ意味は失はれて仕舞ふ。ツレードと云ふ意味に墮落して仕舞ふ。發明したならば何故それを自分の仲間の者に分けて與へないのであらう。何故自分だけの秘として之を藏つて置くのであるか。随分昔は一子相傳と言つて容易に自分の氣付いたことを人に教へないやうにしたことがありますけれども、あれは本當の態度ではなからうと思ひます。一人でも二人でも成るべく澤山の人に良い事は早く知らせてやると云ふのが當然であります。併ながらさう云ふ場合には社會の方からも其の人に對する所の報酬として、大に之を優遇すると云ふことを考へる必要があります。けれども、兎に角當人の態度として飽く迄世間に發表せず専賣特許的の形にして置くこと云ふのは、プロフェッションとしては氣高くない態度である。甚だ怪しい態度であると言つて宜からうと思ふのであります。

故に是が仕事をするのにも其の仕事をする者の態度、精神と云ふことが非常に大事なことゝなるのであります。醫者と云ふ仕事をすることにしても、トレードとして醫者をして居るか、プロフェッションとして醫者をして居るかと云ふことに依つて、醫術と云ふ仕事は同じでも同じ意味と見る譯にはいきませぬ。仕事をする精神態度が何處にあるかと云ふことを考へて、其の人のやつて居る事がトレードであるか、プロフェッションであるかとを分ける外はない。學校の先生にしても、或は法律に従事して居る所の辯護士と云ふやうなものにしても、學者にしても矢張り同様であると思ふのであります。唯金を得むが爲にして居るならば宜しくない。己の能力を適當な形に於て發揮して、而も其の自分の従事して居る仕事は己れ一人の爲ではない。教育家ならば教育社會醫者ならば醫術社會、やがて人類社會の進歩發展と云ふことに貢献することを忘れてはならない。さう云ふ態度を執らないならば、其の辯護士はトレードとしての辯護士であつて、尊敬すべきプロフェッションとしての辯護士ではない。其の學者はトレ

ードとしての學者であつて、プロフェッションとしての學者ではない。若し活きんが爲に儲けんが爲にと云ふならば、それは卑むべきトレードの人であります。亞米利加人と佛蘭西人とを比べて見ますと、仕事をする態度に大分差がある。商賣をすると云ふことも矢張り同様であります、亞米利加人は無論儲けることを重要な目的として居ると同時に、一方には其の仕事なすと云ふことに非常なる趣味を有つて居る。其の仕事をして自己の活動を其處に發揮する、能力を發揮したいと云ふことに非常に趣味を有つて居る。其の點だけは唯儲けむが爲に、樂に暮さうと云ふことを目的とするが爲に、生活して居るに比ぶれば優れて居ると云つても宜しい。所が佛蘭西人になりますと其の多數は仕事をすることに趣味を感ずると云ふよりも、樂々に暮して行くことを主にすると云ふ傾きが多いやうである。従つて佛蘭西では金を銀行に預けるとか、株式會社の株主となると云ふやうなことで、株券とか貸した金の利息とかを貰つて仕事をせず暮す人間を大變結構なことに考へて居る。さう云ふ連中をランチアと言ひ

ます。詰り株券證書と云ふものから来る利息で生活し、仕事をせず居る連中であり
ます。

さうなつて來るとプロフェッションと云ふ意味は全く無くなつて仕舞ふ。同じ仕事を
するのにも其の精神と態度の上に、非常な相違があると云ふことを忘れてはならない
のであります。是は學校の先生であらうが、醫者であらうが、辯護士であらうが、學
者であらうが、藝術家であらうが、其の間に差はなからうと思ふのであります。故に
トレードとプロフェッションと云ふ區別は、今申した通りでありますから、人の本來
の性質から申せば、一切の仕事は皆プロフェッションと云ふ意味に達しなければ嘘だ
と云ふことを、私は特に主張したのであります。

第七 プロフェッションと教育との關係

所が現今の傾向から申すと云ふと、ごちらかと言へばプロフェッションと云ふ態度

の生活が段々薄くなつてトレードと言ふ態度に墮落する傾きがあるやうに思はれるの
であります。是は教育と云ふことに待たなければ到底本當の改善は出來ないと思ふ。
教育を離れては一切有効なる成績を擧げ得ないと思ひます。教育と云ふことは詰り若
い者に感化を及ぼす方法であります。大きい者に向つても及ぼし得ないのではないけ
れども、其の方は餘り見込はない。若い中に十分に今の考を注ぎ込んで、又それから
後に來る若い者に注ぎ込むと云ふやうに、何代も何代も斯かる方法を繰返し繰返して
感化を及ぼし、世界的にさう云ふ感化を及ぼして來ると云ふことになつて、初めて此
の事業が大成されること、私は信じます。唯一片の理窟では成し遂げ得られないと思
ふ。職業に付てばかりでない、國際關係に付ても矢張り同様であると信じて居ります
國際聯盟と云ふことを叫びますけれども、今の所では矢張り國家の立場が特殊即普遍
主義と云ふ程度に迄行つて居らぬ。矢張り國々が、自分の國だけの國と云ふ風に考へ
る單なる特殊主義と云ふ弊害に陥つて居るのであります。國も一個人も、又家と云ふ

生活であらうが學校と云ふ生活であらうが、苟も人間の生活と云ふものである限りは總て同一體であると云ふことを私は考へる。國家もさう云ふ國家と云ふ特殊の姿で生活をなして居るけれども、其の實は特殊化された普遍である。特殊化された普遍と云ふ意味に於て、國家の國家たる意味が本當に成り立つて來るのであります。

それならば同一體なる所の國家が何故互に喧嘩をすると云ふ質問が出るかも知れないが、其の喧嘩をすると云ふこともです、即ち戦争でありますが、戦争をすると云ふことも特殊即普遍主義から之を解決して行かなければならぬと云ふのが私の考であります。どう云ふ風に戦争を解釋するか、國と國との争ひは勿論個人と個人の争ひも其處から説明しなければならぬと思ふのでありますが、一個人に付て申しますならば此處に或人がある。其の人が人間である以上は特殊即普遍主義の生活をなすべき筈である。然るに其の人は氣の毒にも自己中心主義に陥つて、我利々々主義に陥つて、本來の精神生活を發揮しないと云ふやうな態度を執つて居る。是は實に人として氣の毒な

人である。此の人はどうしても救済を要する人である。放つて置いては益々墮落するばかりである。氣の毒な人である。そこで之を救済すると云ふことに付ては尋常の手段では救ふことが出來ない。救ふが爲に時としては亂暴な處置を執らなければならぬ先ほど申しましたソロゾイオフが其の事を言つて居る。どう云ふことを言うて居るかと言ふと比喻を引いて居る。例へば激流に陥りて將に溺れむとして居る人がある。之を放つて置いては死んで仕舞ふ、救はなければならぬ、之を救ふと云ふことに付てはやさしく取扱つて居つては救はれない。撫でたり擦つたりして居つては救はれない、そこで髻を掴んで引摺り揚げると云ふやうな亂暴の處置を取らなければ救ふことは出來ない。併しながら此の亂暴は憎むが爲の亂暴でない。愛するが爲の亂暴である。救はむが爲の亂暴である。間違つた態度を本當の生活に立戻らせむが爲め、救はむが爲にさう云ふ亂暴を加へなければならぬと云ふのが、ソロゾイオフの解釋の仕方であります。刑罰も其の意味である。刑と云ふことは古來刑法學者に依つて色々な説がある

けれども、本當の意味は其處にあると私は確信して居る。元來人間でありながら、人間らしい生活の出来ない者を救はむが爲に必要上執つた亂暴なる處置と云ふのが刑罰の意味である。優しい態度では救はれないのである、併し何處迄も愛を離れてはならぬ、憎みの精神を有つならばそれは刑の眞の意味ではない。戦争と云ふことも同様であります、互に憎み合つて喧嘩をすると云ふ意味での戦争ならば、それは人間の生活としての戦争ではなく動物主義的に墮落して仕舞つた考へです。憎むと云ふことは宜しくないと言ふことをソロヴィオフが言うて居ります。至極同感であります。

さう云ふやうな譯で一切の事項は此の特殊即普遍主義の立場で解決が出来るのであります。即ち特殊化された普遍であると云ふことを忘れてはならない。それに眼が醒めた時に私の考では、初めて國際聯盟が意味をなすと思ひます。今日戦争をして争うて居るのは、私の考では單なる特殊主義の立場で自己中心的にやるやうにしか思はれない。是は有力なる國家が率先して本當の立場に向ふやうにし、小國民を其の精神に

依つて飽く迄指導し、教育をすると云ふことで注ぎ込んでやつた後のことであらうと思ひます。それをやらなければ單に机上の空論に終りやせぬかと思ひます。

第八 職業とプロフエッション

岐路に逸れたことになりましたが、仕事と云ふ事もさう云ふ風に悟られて來るのでなければ、單なるトレードと云ふ意味に墮落するばかりだと思ふのであります。職業と云ふものを本當に意義あるものにしようと思ふならば、段々御話して來たやうな條件を備へさせる必要がある。唯金の爲め、唯生活の資を得むが爲めと云ふのでなくして、己れの特徴を發揮する爲に社會的性質を忘れないのみならず、自分の従事して居る所は、全體の發展進歩と云ふことに聯關しつゝ行ふ仕事であると考へなければならぬ。併しながらさう云ふ態度に立つ者に對しては、即ちプロフエッションと云ふことが立派に成立つ者に對しては、各々の自由を其の條件として有たなければならぬ。又

能率が擧るやうな條件が與へられなければならぬ。さうして又それ／＼デグニチー、威嚴品位を保つことが出来るやうになつて居らなければならぬ。随つてそれに相當する收入が報いられるやうにしなければならぬ。さう云ふやうなことは國家社會の爲に心配をして居る者、又政治の局に當つて居る者によく鹽梅をして貫はなければならぬのであります。先きに教育者を例に取つて申しましたが、今の待遇で本當に純粹に誠心誠意、良心から湧いて來るプロフェッションと云ふ態度で仕事をすると云ふことが出来るかどうか、それは私は非常な問題だらうと思ふ。教育と云ふ如き神聖なる仕事に従事して居りながら、自分の仕事がトレードと云ふやうな墮落した態度になると云ふやうなことがあつたならば、是は國家將來の爲に非常に憂ふべきことであらうと思ひます。特殊即普遍と云ふやうなことを小國民に吹込むのは自分の國ばかりでない、世界の人々に、此の考を注込ませるやうに、外の人々と聯絡をしなければならぬのである。是は教育者の責任として大事なことである。其の教育者が自分の仕事をトレード

ドと云ふ意味のものにして仕舞ふならば、是は非常に憂ふべきことであると思ふのであります。

教師と云ふ仕事ばかりでない、其の他各般の仕事も皆同様で、トレードと云ふ意味になつて行くならば、人生は實に殺風景なものになつて、スベングラが言つたやうに西洋文明の没落と云ふことも本當かも知れぬと思ふのであります。さう云ふことにならぬやうに氣を付けることが大切です。此度諸方を廻りまして學校の先生などにも時々會つて見ましたが、外の人々は綺麗な着物を着て居る。御馳走も中々食つて居るんだが、或教授の所に招かれて行つたときの御馳走は、實に滋養價値の少い物でありました。それから又着物なども見窄しいのであります。大學などへ行つて講義をして居る先生の下げて行く鞆を見ても、靴を見ても、全く貧相であります。或教授を大學に尋ねた時に、自分の家に御招びしたいけれども家の中が混雜して居るから御免を願ひますと言はれた。是は恐らくは生活が十分でないから、さう云ふ所を見られるのを

物憂く感じて豫防線を張つたのではないかと云ふ嫌ひがある。段々後で氣が付きました。だが大學教授と云ふ者は、新貧の中の第二番目に擧げられて居るのであります。學校の先生方は三番目と云ふやうな譯で、さう云ふ境遇に置かれても純粹の精神、プロフェッションとして樂人で仕事をすると云ふことが容易なことでない。私は理想としては一切の職業はプロフェッションと云ふ意味にならなければ嘘だと思ふ。即ち人間の人間たる特殊即普遍主義と云ふ特色の上から考へると、一切の職業はプロフェッションでなければならぬ、決してトレードであつてはならないのであります。所が教育が徹底して居らぬと云ふ、其の他日常の生活に追はれるとか、様々なことでござう云ふものか今日ではトレードと云ふ意味の職業が殖えて殖えて仕方がないのである。此の儘に放任して置くにプロフェッションと云ふ意味が蠶食されて仕舞つて、全部トレードと云ふ意味になりはせぬかと思ふ。歐羅巴に於てもトレードと云ふ意味になつて居ることは慨歎せざるを得ぬ。日本へ歸つて來ても同様だと云ふ感があることを、歎かはしく思ふ

のであります。是は少しくそれ等の事を辨へた者が先に立ち、教育者の力を借り、其の他有力者の力を借りて、一方に於て産業制度其の他の方面の改善を圖ると同時にござうかして特殊即普遍主義と云ふ、本當の人間の生活の意義の徹底するやうに、一切の仕事をプロフェッションと云ふ意味のものにしなければなるまい、斯う思ふのであります。

職業に關する倫理觀として御話すべきことは澤山ありますが、私の感ずる一端だけを申すと斯う云ふことになります。

第二篇 職業指導の意義並に外國に於ける狀況

横濱高等工業學校教授 水野常吉述

第一 緒言

私は多くの講師より種々なる方面に就て既に講演のあつた後に、本講習會の仕事と致しましては最も大切な問題に就て皆さんと共に考へることを非常に責任を重く感ずると同時に、また愉快に感ずる次第でございます。連日の御聴講でありまして、嘸ぞ御疲れのことと思ひますが、暫くの間御静聽を煩しいと思ひます。

私の講演を進める前に當りまして、先づ自分の講演の根本、基礎ともいふべきものは何處にあるかを上げて、それから進むのが順序であると思ふのであります。

人は麵麩のみに依つて決して生きて居ることは出来ませぬ。樗牛の所謂『吾人は須

く現代を超越せざるべからず』と云ふ一面の理想がなければなりません。然し一歩進めまして然らば我々は理想のみにて生活することが出来るか、之のみにて現實の社會に生存を續けて行くことが出来るか、と云ふことになります。如何に理想家が智囊を絞りましたも望み得ないことであります。で此等の事柄は過ぐる世界の大戦に鑑みまして、又は華盛頓會議の過程及び其の結果に就きまして、近くは現在ベルサイユに於ける平和會議の進行の度合に就きまして考へても、或は露骨に、或は婉曲に證明されて居るのであります。我々教育家または社會の指導者たる所の者は、矢張り總ての政策をなすに當り、或は總ての方案を考へるに當り、此の活きたる事實の上に根據を置かねばならぬと思ふのであります。即ち各個人は幸福、種族の繁榮と云ふことは人たる以上どうしても忘れることの出来ない思想の奥に潜める強き背影であるのであります。彼れ是れと批評する人はありますけれど、矢張り人間も動物たる以上は動物界を支配する所の進化の理法を無視することは出来ないであります。適者は生存す

る、不適者は失敗する、其の適當なる所の方面に進んだ國民は繁榮する、道を誤れる者は遂に没落する。是は動すことの出来ない事實なのであります。私が是から講演を進めまするも、其の根本、基礎は畢竟茲にあるのであります。

第二 能率問題

斯かる考から見て、世界の大戦後の社會基調或は民族の基調とも言ふべきものは、如何なる問題に向ひつゝあるかと云へば、それは能率問題であると云ふことに躊躇いたしません。能率には御承知の如く二通りの種類がある。一は個人的の能率、二は集合的の能率、の二つでございます。それで各國民は、それ〴〵第一の、個人能率を高調し、又は第二の集合的の能率を高調せんと努力し、又は兩能率の調和を圖り居る國もある譯であります。一經濟學者は這般の大戦争を批評して「此の度の大戦は集合的能率が個人的能率のために破られたのである。」と面白い觀察を試みて居ります。併し

自分が眞面目に此の問題に就て考へる時には、其處に幾分の過誤があるので、最も適當なる解釋は此の度の世界大戦は集合的能率を高調したる所の民族が個人的能率と集合的能率との調和を重じたる民族のために破られたと、斯う解釋するのが最も穩當でないかと思ふのであります。何を以て斯かる言をなすか、私は大正二年より八年まで米國に於て學生生活をして來た者でありますが、戦争の勃發、戦争の終局に際し公平なる觀察をなすには、最も都合の好き、コスモポリタンカントリーと云はれて居る亞米利加にて各國民の資性、各國民のやり方を觀察する事が出來たことを非常に愉快に感じながら研究して居りました。殊に多く市俄古に居りましたが、市俄古には九十萬に近い獨逸人が居ります。母國の戦争の結果を時々刻々、戦々恟々として見て居ること云ふ有様、一方に於ては英國の種が如何に彼等が活動するかと云ふことを觀察して居る有様等第三者の立場を以て觀察すると各國の國民性を赤裸々に吐露して居たのであります。此の戦争に於きまして獨逸が如何に集合的能率を高調してやつたかと云ふ

ここに付きましては、諸君の記憶に今尙新しいことであらうと思ふ。戦争が勃發するや各公園のベンチは忽ち運ばれて貨車の中に積まれて、チャンと兵隊が腰掛けられる所の客車が出来てしまふ。自動車の工場、總ての會社は忽ち椅子卓子を取り拂はれて武器彈藥を造る所の工場と變つてしまふ。戦前に各地の佛蘭西の道路は測量され、何處から何處までは幾メートル、戦争を始めた時には此處に駐軍させると豫定しあり、何時の間に掘つたか大砲の後退を防ぐ臺が佛蘭西の到る所に築かれて居ると云ふ有様亞米利加に於ては戦争が始つてから頻りにモラツセスと云ふのは濃い砂糖水でありますが、是は別に武器彈藥でないバタが無いから麵麩にでも付けて食ふのかと思つて大戦開始後も獨逸へ輸出して居つた。是は爆發藥を拵へる原料となつて居つた。又驚くほど集合能率發揮に努めた事は獨逸のスパイシステムである。自分はゲイリーシステムを研究せむため、ゲイリー市に滞在して居つたのでありますが、其處から程遠からぬ所に獨逸の牧師がスパイの親方となりまして、各地の火藥庫爆發を劃策しゲイリー市

に近い所の火藥庫を爆發せしめやうとして居つた。或夕刻、英國種の勞働者がカンテラを點けて歸らうと云ふ時に倉庫の近くのカーブになつて居る所を通過した所が、其のカーブになつて居るレール二本と云ふものは取り外されて居つた。時計を見ると云ふと今五分間で以て驀地に汽車が来る。此の儘に置いては一大爆發が起るといふので非常召集をして澤山の工夫を集めて修復したので爆發の災難は免れましたが、若し爆發致しましたら私の身體の如きは今日斯うして諸君の前に立つやうなことは覺束ない幽冥境を異にして居つたかも知れない次第でございます。

偕て斯の如く個人的能率を犠牲にしても集合能率を發揮せんとした獨逸が破られたのである。即ち何が破つたか、米國の元氣盛なる軍隊が致命傷を與へたのであります久保講師より説明があつた筈であります、頭の好いフォツシュ將軍は亞米利加の兵隊を使ふのに、ベイスボールは上手であるから彈丸投には持つて來いだ。先に立たせて進ませるのには都合が好いと云ふやうなことで、是は戦線に立たせて爆彈投に使つ

た非常に疲れ切つて居る所に新しい元氣を持つて攻勢に出たのだから、これが聯合軍には非常に有利であつたのであります、兎に角能率と云ふことに重きを置いた所のフオツシユ將軍は訓練が出来て居なかつた米兵でも能率高く使つた結果、此の致命傷を與へたと云ふやうなことであります。處で此の亞米利加はデモクラシーの國である。即ち個人的の能率を重んじた國であるとのみ解釋して居つたのは間違であると思ひます。戦争半ば獨のUボートの爲に困り果てたのであります。新聞で御承知でありませうが、汽船に大砲を備付けねばならぬやうなことがあつた時には、公論により決定する國柄でありますから反對派と賛成派との意見が二週間も前に獨逸に報告されて居る愈々載せるやうになつたぞと云ふことが三日前には解つて居る。何處にどう云ふものが出帆するからと云ふので、出ると忽ちサブマリオンでドカン／＼やられました。如何にデモクラシーを尊ぶ國であつても是ではたまらぬと云ふので、ウキルソン大統領をして、或る點迄獨斷でやる事が出来ると云ふ様に權限を擴張したのであります。

換言すればデモクラシーの米國はハーフ、オートクラシーの國に變つたのであります。是で致命傷を與へたと云ふ事實に徴して見ましても、單に團體的能率と云ふものを個人的能率が破つたと云ふのは穩當で無くして、個人的能率と同時に集会的能率との調和を重じたる聯合國民が集会的能率のみを高調したる民族を破つたと解釋するのが最も適當であらうと思ふのであります。

第三 集会的能率と個人的能率の高調

此の點から考へて見て、現代の我が日本の國情は如何と申しますと誠に集会的能率を高調すると同時に個人的能率をも高調することが出来ること云ふ國情にあるのでありますからして、教育者或は社會の政策家、或は經世家も、深く此の點に鑑みまして、常に此の兩能率を調和し、發達せしむると云ふことに努力せねばならぬものと思ふのであります。故に私が是から皆さんと考へやうとする、職業指導と云ふ問題に付きま

しても單に個人的能率を發揮しやうと云ふ考のみに非ずして、集合的能率を發揮せしむると同時に個人的能率を發揮せしむると云ふ事に目安を置かねばならぬと思ふのであります。新しい説を述べる、新しい施設をすると思ふ時分には常に此の目安を忘れてはならぬと思ふのであります。

昨日の夕刊の示す所に依りますと云ふと、帝國教育會に於て現在開會中の女教員大會では女教員の服裝は洋裝たるべしと決議した事が出て居ります。此等の問題を定むるに付きましても、私から言はしめますれば、それは一面だけ高調せしめたので、もう少し個人的能率の發揮と云ふことを考へなければならぬと批評したのであります。成る程小學校教師の職服として洋裝（正しき意味の洋裝でもありませんが）は都合が好いことでありませう。併し此處には女子の方も居られました或は失禮に當るやうなことが無いとも限りませぬが、是は眞面目な問題でありますから御容赦を願ひたいと思ひますが、日本婦人は一般に西洋の婦人より脚が短うございます。殊に脚が太いの

が普通であります。又中には非常に肥つて居る人もある。それに洋服を着用せしめて御覽なさい、威嚴を保つに都合が好いから女教師になる人も大分あるのであるが、其の威嚴を損失すること蓋し幾何ぞや。或は中には年を取つた人もある。或は少しでも他の年頃の婦人と區別せられる自分の能率を高めんがためを厭ふ人もあれば、或は少しなりとも自分の淑かさを相思の人に印象せしめねばならぬと云ふやうな場合も少くありますまい。規則であると云つて着たくない洋服を着て行かなくてはならぬとは何たる個人的能率を没却したることでありませうか。是は極く新しいので言ふのであります。洋装にするならばそれは集合的能率、個人的能率を發揮するに適した服装でなくてはならぬ。それには衣と裳とが西洋のスキッター式に別々となる様にして仕事をする時分には衣を脱げば洋装となるが歸宅に際しては衣を着ければ優美に高尚に日本の婦人として體面を損じないやうな服装に改良する事が此の兩能率を調和的に發揮されると思ふのであります。

要するに單に個人的能率發揮のみを考へるも勿論いかぬ。同時に此の團體的能率と調和したる所の目安を置くこと云ふことは、如何なる施設をなすとも、或は學校に於ける如何なる訓練をなさうとも必要な事と思ふのであります。

第四 外國に於ける大戦後の能率問題

偕て話を進めまして世界各國では戦後の所謂能率問題と云ふ事を如何に競ひつゝあるかと云ふことは大に注意せねばならぬ事實であります。如何にして國家民族の持つて居る、自然の富源を能率高く利用すべきか、如何にしてそれらの産業を能率高く、益々澤山に産出するやうに工夫すべきかの問題は亞米利加といはず、英吉利といはず、佛蘭西といはず、獨逸といはず、日本といはず、支那といはず、此の問題は研究されて居ります。最も著しい例はテラーの立案したる……後でまた色々改善もされましたが、サイエンチフィック、マネージメント、工場を管理するには科學的管理法で

やる。ムーブメントであります。それは何かと云へば、既に御承知の方が多しと思ひますが出来るだけ各種の運動を分解研究致しまして、運動のウエストモーション、所謂徒勞を省くと云ふのが其の根本精神であります。日本に於きましては彼のライオン齒磨の如きは此のシステムを應用して居りますが、働く時間は前には十五時間も働いたのは八時間働き、また働く人数は三分の一で間に合ふやうになつた。出來上る所の物は二倍或は三倍といふ好結果を來して居るのであります。是が各種の工場と云はず農業と云はず、總ての方面に應用せられ、適用されました實に大いに認むべき結果を來して居る。それに對してまた我々人間の能力を使ふ所の者に於て、其處に何等のウエストが無いものであるか考がさう赴くのは自然のことであります。

所が多くの青少年のやつて居る事柄を見ますと云ふと英語の所謂、ブラインド・アレヤ迪つて居る。手探りでやる。日本の給料の如きは多くの工場で労働者の働いて居るのはブラインド・アレヤを探つて居るのだと云ふことは皆さんが既に前講師より承

はつた筈、ちよつと給料が五錢高いから此の方に行く、自分が其處に行つて適さうが適すまいが、少しでも給料が善い方に行く、それでやつて居るから使ふ方に於ても使はれる方に於ても損失すること頗る大であります。またそれは單に所謂トレードの方の職業に付て言ふのでありますが、またプロフェッション……智的方面に従事して居る者に於ても多大な徒費をして居る。醫者にならうかしら、ちよつと景氣も宜い、見得も宜いと云ふので、愈々醫者になつて見ると醫者としては不適當であつた、法律家になつた方が宜かつた、文學者になつた方が宜かつた、と云つて永い間其の仕事のために訓練して居つた修養は棚に上げて、やり替へるとなる大變、それだけウエストモーションをした事となる、無形には大した時を掛けて居りまして、少くも七年や八年の時間を掛けて居りますが、人間が自分の目的を變へるために、それだけの損失をするものであるかと云ふことは皆さんの御承知のこと、況や一つの職業的訓練が出来上つて、是が適さなかつたからと云ふので變へるのでは、人間一生の大部分を徒費する

其の中には使はれる分も勿論ないではないが、初からして適當の方に向くことが出来ましたならば如何に其の能率を發揮したでありませうか。醫者としては不適當であるが、地方の農業家として大いなる成功をなす所の者も矢張り都會に出たいと云ふやうな時代思潮に驅られて出た結果、悪い所の巷に入つてさうして愈々なつて見た所が流らない。仕方がない元の百姓になると云ふやうな例に鑑みましても、實に大したウエストモーションをやつて居る次第であります。即ち此の事柄と云ふものは各種の調査が科學的に調査されるに伴うて益々其の損失の或は徒費の多いと云ふことが高唱されまして、斯う云ふ無駄が、我々人生の活動の能力の徒費と云ふことがあるからには普通の産業界に於てテーラーシステムや科學的管理法を應用する以上にどうしても人間能力を科學的に善用する様にし、ウエストモーションを省かなければならぬと云ふ考は到る所の人々の頭に充ち満ちて來たのであります。

此處に於てか職業指導と云ふものは益々各國互に競ひつゝ、實行されて居るのであり

ます。日本に於きまして職業指導と云ふ講習會は先づ正しき意味に於ては是が第一回でありませう。前に一度ありましたが、あれは少し其の意味と違つたやうな講習會のやうに承知して居ります。日本に於てさう云ふ必要が無いが、無いではない。あるのである、けれどもそれを高調しなかつたに過ぎない。現在地方の小學校に於て或は有力なる篤志家が眞面目に其の指導、奨励、發展と云ふことは活きたる教育上の問題でありますから、研究されつゝあります。研究發表會の時間に既に御發表になつた方があるやうに承知して居りますが、單に一つ二つではない、また此の精神は形にこそ現れないが、其の精神を持たない、教育家はないであらうと思ふ。職業指導——多くの學校では皆卒業生を適當に指導して居ると云ふ人もある。併しながら是は只考を一時其の當時にちよつと使つただけであつて、未だ以て之を組織的に科學的に運用すると云ふ所のムーブメントは無かつたのである。幸にして此處に有力なる所の教育家及び眞面目に其の事件を解決しやうと云ふ熱心なる是だけの聽衆の前に於て、暫くの間此


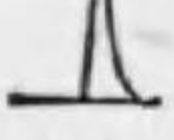
の問題に就て互に共鳴する機會を得たことを非常に愉快に感ずのであります。

私は斯う云ふ前後の關係と聯絡する必要上、初からの講演を聴講して居ります、また是からも聴講しやうと思つて居りますが、責任なく聞いて居つても容易でないのにベンチの上に熱心に聴講して御在でになる態度は實に御苦勞とも感じ、又其の緊張したる態度には非常に敬意を表して居るのでございます。

皆さんが地方に歸られまして、或は是から計畫を致されますのにも、單に一場の義務的の講習會であつたと云ふことに終らせることなしに、御指導あらん事を望みます。私も將來は此の問題に付て充分皆さんと共に協力したいと云ふ考であります。それで青少年の個性に應じたる職業指導といふ著述も此の講習に間に合はせんご一生懸命急いだのであります。印刷が間に合はないで少し遅れましたが、併し夏休み中には出来る筈であります。其の次には學理的に組織的に研究した第二編、三編には如何に應用したのが適當であるかと云ふ實際問題、或は雇傭問題、或は米國の大學に行つて

勉強したいと云ふ者の爲各地大學の様子等を附録と致しまして、拵へる豫定になつて居りますからして、將來とも斯う云ふ問題に付ては御遠慮なく御申出下されば出来るだけ調べまして差上げたいと云ふ考であります。但し今迄の多くの例に就て考へて見ますと云ふと、日本の教育界……是は單に日本ばかりではない、亞米利加も歐羅巴も同じやうであります。何か新しい一つの運動があると云ふと、是も彼もと試みる。さればやつて見ると云ふと徹底しないがために失敗する、是はやつて見たが考へ物だわい、何か無いかなと思つて居ると又やつて来る。是もやつて見ると徹底しないから失敗する如き事を繰り返すのであります。前に久保講師よりもメンタルテストの御話がありましたが、私も滯米中メンタルテストのオーソリチーでナショナルリサーチコミテイの一人であるホエップルと云ふ教授の下に、メンタルテストを實習して來たのでありまして、歸つて來た當時に是非紹介しなければならぬ……是は併し考へ物である。新しく是がブツと擴がつた所が却つてそれに依つて弊害を來しやせぬかと云ふこ

とを恐れて控へて居つたのであります。所がボツ／＼大分流行して來ましたが、私の心配は、今も去らないのであります。私は此のメンタルテストに就きましては益々研究して行くべきものであると思ふ者であります。餘程之を適用する場合に於ては考へなければならぬ、細心の注意が入用で、稍ともすれば却て危険があると憂ふるのであります。或る學校に於ては入學試験を廢してメンタルテストでやるか申して居るが如きは早計と思ひます。また職業指導にもメンタルテスト——精神検査法の最も好いものを適用しなければならぬと云ふことは間違ないことであります。けれども現在丈の進歩を以てしましては、未だ安心して之に信賴する事は出来ません。メンタルテストと云ひましても皆あれは御承知の如く精神検査と云ひますが、私をして言はしめれば是は教育検査であります。精神とは何ぞ？ 我々の精神検査をする事柄は皆教育に依つて得たる所の經驗或は事實を査定する一つの方法に過ぎないので、其の結果教育の程度の高い者はメンタルエーゲも高いのであります。故に各學科の成貴と

テストの成績との相關を係々數の大なるは何も不思議はない。其の係數小さいのはテスト影が不適當か其の方法に至らざる處があつたか、又は學科採點法に缺點があつたのであります。所謂メンタルテストは教育検査の一部分であるから、私はメンタルテスト其のものよりもエジュケイションテスト——教育的検査の方がより大切であると云ふことを申し上げます。各學校に於ける採點の標準と云ふものが定まつて居らない是は心理學者は標準を付けなければならぬのであります。幾分其の方面に努力の少いことゝ遺憾として居るのであります。例へば甲乙丙と付けるにしても、級中どれ位の割合に付けてよいのかといふ研究の如きはまだ出來てない。殊に技術の學科に於ては非常に良い者と悪い者と……グラフで示すとこんな風なカーブ  或は一部分極く範圍の狭いカーブ  になつて居る。北海道に於て九十點の者を九州の或學校に就て見ると二十點或は三十點、教師の點の付け方の如きは實に同じ學校で同じ學科を擔任して居る先生の間にも目安が決つて居ないと云ふ様な次第でありまして、此のメンタ

ルテストの如きも單に新しいから試みると云ふことも危険が伴ふのみならず、斯う云ふメンタルテストの如きはやつたことが少しも無い者と五遍も八遍もやつた者とは非常な相違がある、我々が實際のメンタルテストの實驗に於てもメイジカルのテストに於ても非常に違ふ。却つて其の實力を試験するに非ずして、さう云ふテストをやつたことがあるか無いかと云ふことの試験に過ぎずといふ結果になる。去ればと云つてメンタルテストが教育的價值が無いのではない。まだ進歩發達の過程にあるのでありますからして、絶對の信頼は出來ないのであります。職業の選擇と云ふことの參考にするのは宜いのであります。

斯の如く色々の新しいことが來ますと云ふと、皆それを餘り變調して何でも彼でも是でやらなくてはならぬ。修身教授も此の職業指導から割出してやらなければならぬ（或る意味からさう云ふことはありますけれども）とか……或は各學科と皆此の意味から課すとか、或は藝術の教育、又は文化教育の如きは顧みる必要がない、皆職業化

してしまふと云ふやうなことになるましたならば、職業指導と云ふものは却て角を高めんとして牛を殺すの謗を受くる譯となりますからして、此の點に就ては充分御注意あらん事を希望いたします。

今丁度此處に差上げたいと思ひましたる印刷物が全部到着致しましたから、個人的の能率を高め團體的の能率を高くせんため御互に疲勞を慰すること致します。

第五 職業指導の起源及其の發達

一 職業指導の起源

是より講演要項第二の職業指導の起源及び其の發達と云ふことに就いて暫くの間考へて見たいと思ふのであります。

職業指導と云ふ考は前にも少し觸れて居つたが如くに、決して新發明の問題ではありませぬ。各國を問はず又日本に於ても勿論のこと、矢張り不完全ではあつたけれど

もが、或は又徹底はして居らなかつたけれども、此の職業指導と云ふことの必要、及其の方法は何等かの形に於て行はれて居つたものであります。されど此の職業指導と云ふ大運動の一大起源を劃する年は何時であつたかと云ふと、此處に書きました如く千九百八年でございませぬ。

千九百八年の四月二十三日と記憶して居りますが、ボストンに於て組織的に此の仕事を始めたのが現在に於て各國に非常な機運を高めた所の所謂エボックメーカーキングをなした次第なのであります。それであるならば、職業指導は米國が發明したものかと云ふと決して、米國が發明したのではない。却つて其の起源は色々調べて見ますと云ふと、私の考では英國が別な形ではあるけれども、斯う云ふものに近い所の法案が通過したと云ふこと、及び實際に於て行はれて居る所の事柄が斯う云ふ施設を始める必要を感じ、同時に又其仕事を惹起したのではないかと思ひます。獨逸には此の職業指導と云ふものと何等の關係が無いかと言ひますると、英國に於て實行されるやうにな

り制定されるやうになつた法令は矢張り獨逸の學者の鼓吹と云ふことが與つて大に力があつたもののやうに思はれるのであります。で時間の許す範圍内に於て英國及び獨逸のことにも觸れて見たいと思ひますから、先づ茲にボストンに職業指導課と云ふものの設定せられる以前に於ては如何なる起源及如何なる發達をなしたかと云ふことを暫く考へて見たいと思ふのであります。

先づ此の方面の専門家とも言はれるブルワールの意見に依りますと、一番の此の考の起りはプラトリーのリバブリック對話の中にあると斯う申して居ります。不幸にして私はそれを直接讀んでは見ませぬが、其の中には既に人間たる以上は適當なる職業を取らしむるやうに賢き指導が必要であると云ふことを既に己に喝破して居るとの事であります。されど其の後何等それに關する施設或は實行されたと云ふ所のこととは見られなかつたのであります。また其の後其の問題に就いて多く述べる所の學者も無かつたのであります。

進みまして、千六百七十年に皆さんの御承知のパスカル氏は再び聲を大きくして、人間には聰明なる所の職業の選擇が大に必要であると云ふことを述べて居るのであります。

千七百七十四年には英國に於て此の職業指導に關聯したる所の一小冊子が出版されました。

千七百九十五年にはヘンリーマツケンジーなる人が一層此の考を明瞭にして來たのであります。

千八百八十一年に至りまして、リサンダー・エス・リチャードと云ふ人が骨相學を骨子と致しまして、人間の骨相から判斷致しまして人間は斯う云ふ職業には向かぬ、斯う云ふ職業を取つたならば失敗すると云うて、所謂積極的に其の指導をするに非ずして、向はぬ方が宜いと云ふ消極的に職業指導の精神を鼓吹したのであります。

斯くて其の間に英國及び獨逸發展の次第はありますけれども、是は後の項目に譲り

まして主として米國の方を中心として申し上げますれば千九百八年四月二十三日にもポストンに於てフランクパーソンズ、此の人が職業指導課と云ふものを創立するに與つて大いに力ある所の努力をしたのであります。其の考は千九百九年にチヨイスオブポーケイション即ち職業の選擇と云ふ一つの本を出したのであります。併ながら此のチヨイスオブポーケイションと云ふ本は今絶版になつて居りますが故に諸君が手に入れると云ふことは困難でありませう。是は矢張り積極的に進めずには消極的に職業指導と云ふことを學校と關聯して適用すべきものであると云ふ意見で述べて居るのであります。初はパーソンズが此の職業指導課の委員且つ課長でありましたが、千九百九年にはブルムヒードと云ふ人がポストンの職業指導課長になつた。先づ大體のことを言ひますと千九百八年後の發展の徑路は先づ斯う云ふやうな徑路で來たのであります。此のポストン職業指導課と云ふ所に於ては如何なることをなすつゝあるのであるか、或はどう云ふことを徹底してやつて居るのであるかと云ふことは、殊に此の外國に於

ける狀況と云ふ題目でありますから暫く留つて此の事業を紹介せねばならぬと思ふのであります。

私は亞米利加に於て學生生活をやつて居る間に、自分は寧ろ教育を以て立つたのであるから、日本に於ても教育界に何等か貢献したいと云ふ考からして、日本に適用することの出来る題目は何であるかと云ふことに付て考へました。同時に教育と云ふことに付ては目を驚かすばかり耳を驚かすばかりの實に偉大なる施設がありまして、出來るならば是も紹介したいと思ひましたが、所謂誰かの講演の中にもありました。如くに民度が違ひます、桁が違ふのである、到底斯う云ふものを持つて來た所が日本では何とも仕方がない。恰も農業に於て大農組織の器具を小さい畑にやれと云ふやうなことになりますから、比較致しますならば或は日本よりも劣つた點はあるが、進んだ所は日本の採つて以て大いに學ぶに足りると云ふ施設は米國農村教育の施設であります。故に米國農村教育の施設を紹介しなければならぬと思ひまして、一昨年出版して

居ります。あれは前編で此の秋に後編が出る筈になつて居ります。亞米利加の農村教育は丁抹の農村教育を大分真似たものがありますので、それらのものを紹介しなければ、徹底しないと云ふので、丁抹に於きましての農村教育は如何なるものであるかと云ふことを紹介する事にして居ります。今一つは日本の學生が實際能率の上らない勉強をやつて居る。自分もやつて來た。向ふに行つて見ますと云ふと著しく其のことを感せしめられるので「最新能率増進勉學法」と云ふものを出して彼等の勉學法の長所を紹介しやうと思つて居ります。第三は此の職業指導の問題であります。是非日本に紹介しなければならぬ教育家と力を合せてやらなければならぬと思ふのは此の問題でありますので、材料も澤山蒐めましたし、又一通りの課程が終りまして後一年間は全米國の有名なる場所又は有名なる人々に面會する機會を作つて旅行して參りまして、第一ハーバート大學に行きました。が此處にはチャント職業指導の課程が出來て居る、ポークレーショナルガイダンスと云ふ課程がある。日本の何處を尋ねて見ましても、未だ

其の問題には觸れて居らぬ。研究はして居る人がありますが、學校の科目には無い。師範學校や高等師範に行つても、職業指導は職業教育に於てすべきものと思つて居る譯でもあるまいが職業指導と云ふやうな講座は設けて居られない。是非は設けなければならぬと云ふ考から、其の進歩の状態を見る考で、ハーバート大學の講座を覗いて見ました。レクチュワーも聞いて見ました。處が其の先生の言ふには、今日三時十分からミスメリ、現在の課長であります。其の人の講演があるから行つて聞けと教へられたそれで早速行つた、ボストンの街は汚い街で、辛うじて行きましたが丁度五分前に到着しました。向ふでは時間を非常に重んじますからして五分前には是非行かなければならぬ。行つて見ると全體で二十幾人であります。私何も初は知らなかつたのだが、其處に行つた所がミスメリがシエークハンドして前方の席を與へて呉れた是は大方外國人であるから一番前に坐はらせて講演を聞かせて呉れるのだと思つた所が自分は知らなかつたのであるが、戦争が済むか済まない時でありますので、外國

人が非常に警戒を受けたのであつて幾多の迫害を受けた。自分なども餘程それを警戒して行つたのでありますが、入つて聞いて見るとそれは政府が各工場の支配人を呼び集めまして、米國全體の産業界殊に東部海岸の産業能率を高めんがために特にミスメリの講演を開く一種の講習會であつたのであります。此の國家のことに關する講習會に偶然に見ず知らずの外國人が腰掛けて居つたのであります。ミスメリの考では矢張り此の事業に關聯して居る人であらうと思はれたので、色々の印刷物もカードも渡して呉れました。其の時に貰つたカードが取りも直さず此のカードであります、是を譯した物が此處にある印刷物である。是はまた後で申し上げたいと思ひますが、女史は實に有益な熱心な講演を済しました。講演が済んで……正味一時間の講演でありましたが、皆歸つた。最後に自分は残つてセークハンドして名刺を出して私は斯う云ふ者であると云つて、ジャット博士の紹介状を出したものですから眼を大きくして喫驚してしまつた。それぢやコンミツチーの一人ではなかつたのかと云つて、色々考

へて見て若しや國家のことで日本に知れて悪い事でも言はなかつたかと心配したやうでしたが、また外交が上手でありますから、直ぐなだらかな態度になりまして、お前はそれでは非常に好い機會を捉へた。自分も今までの講演のために随分骨を折つたのであつた。君はそれを遇然に聽いた譯だと言はれたので私が喫驚してしまつた。それで此方から何か聽いて悪かつた事はなかつたかと尋ねたら、ノウ／＼と云ふので安心した。それからお前には此等の方法も紹介してやりたいと云つて、色々と案内をして呉れたのが、其の時に得たるものが今私が皆さんの前に提供しやうと思ふポストンの職業指導課の仕事の一端なのであります。

然らば其處の組織は大體どう云ふ風になつて居るかと申しますに實は是は面白い有益な事澤山あるのであります。時間が大分進みましたのと、後で印刷物を御渡しする爲に講演を急がなければなりません。大體斯う云ふ風に……極く分り易く、細かいことも大切であるが、茲には彼等亞米利加の職業指導に關聯する所の學者及び實

際家が頭に常に置いて忘れない所の根本の基礎ともなるべき考であります……斯う云ふ考の下に、彼等は色々の施設をやつて居る譯なんでありませうが、小學校の小供、それは此のポストンの職業指導課とはどう云ふ關係になるかと云ふと、此の施設は此の考から出て居ると云ふことを申上げるが必要なのであります。茲に澤山の小供が居る其の小供はチャイルド、グレード、エイジ、年級でありますが、一才から六才、六才から十三才までにはチャンス、ツィ、グロウ、段々發達する所の機會は此間である、セントレイニング、即ち色々のものをトレーニングして、日本でありましたならば一番土臺となるべき義務教育の時代を示したものの、チャイルドが進んでボーイとなり、次にユースとなり段々斯う云ふ風に進んで行くのであります、それを分けるのに此の表は大層皆さんが色々自分の考などを現すのに參考になる表であると思つて特に此處に掲げたのであります、總て此の通りに分類する、分り易くやらうと思ふのは四つのWが必要であると云ふことでやつて居ります。是が彼等の要件になつて居るの

| Who | When | Why | How |
|------------------------|----------------|-------------------|---|
| The Successful Workmen | 20 | Chance to climb | continuation training for the Next higher Job |
| The Industrial Wifit | 16 | Chance ro chage | Cantination training in new line of industry |
| The Job Hunter | 15—19 | Chance to Secure | Training to sell hisservice |
| The Yauth Grade Age | 10—12 14—18 | Chance to Prepare | Vocational Training |
| The Boy Grade Age | 7—9 12—15 | Chance tochoose | Pre Vocational Training |
| The child Grade Age | 1—6 6—13 | Chance to Grow | Sense Training |

であります。彼等は斯う云ふものを成るだけ使つて居る。例へば家庭の要素をスリ

エルで現して居るのであります、即ち *Life, love, light* と云ふのを家庭の三大要素として居る。ライフは子供、次にラブである、母の愛である。次にライトである、光であります、此處に御在でになる所の男子の方々は取りも直さずライトである。子供には發達するライフがあり、母には慈愛があつて、母の慈愛と云ふのは何處でも此處でもお母さんと云ふことは此のラブ、其處にライト光が無ければならない、我々男子がライトを持つて居なければ健全なる家庭の發達は出來ない。是は面白いスリーエルであります、是は *Who? When? Why? How?* と分けて、下からチャイルド、ボーイユースと進んでジョブ、ハンターと云ふのは仕事をもうさしても出來る。それから此處になると云ふとインダストリアル、ミスフィット、前の幾多の講演の中にもありました如く、産業的に不適、ミスフィットである、成程顔付から今までやつたがどうも自分に適當して居らないわいと云ふ、是は勞働者の何であります、最後に是がサクセツスフル、ウオークマン、成功したる所の、斯う云ふ工場や會社に於てウオークマン

となる譯であります、それらの階段に連れまして、一番初には發達するが此處の十ニ才から十五才までは跨つて居りますが、チャンス、ワー、チヨイス、將來自分がどう云ふ者にならうかと選ぶ所の機會は實に七つから九つ、十二から十五と云ふ範圍に於て、早い者は家庭の事情からさう云ふ風に向く者もある、或は十四から十八と云ふ間に於て自分の將來の職業を選ぶ、及びそれの方に向ふと云ふのは學術的に研究してもこれが最も適當して居ると云ふ考なのであります。さうすると云ふと職業指導と云ふものは、此の中の何處に相當するかと云ふとブレボーケーショナルトレーニング或はボーケーショナルトレーニングの間に於て職業指導すると云ふことが統計の上に取つて見ても、或は、教育の發達の上から申しても適當である。或は反對の説をなす者がある、曰く『成る程君は職業指導と云ふ宜い考を以て大いに高調して居る、併ながら日本の教育と云ふものをば皆此の職業指導と云ふやうなことで職業化してしまつたならば將來却つて寒心すべきではないか、人間の價値を低下しやしないか』と、併ながら

是は皮相的の觀察であつて勿論大切なことではありますが、我々人間の活動期と云ふものを統計的に調査致して見ますれば、三分の二は何等かの職業と云ふものに關係しないで活動することはない。殆ど我々の活動期の三分の二はボーケーショナルリー、或は知識の進んだ者はプロフェッションと云ふ字を當て、置きますが、此の前にも言つた所のトレードと云ふものに關係して活動するのであります。さうして見れば教育と云ふものが、吾人の能力を段々發達せしめて活動能率を高めると云ふことが教育の本來の目的であるとすれば、其の活動期の三分の二を占めると云ふ職業に關して何等かのガイドを與へないと云ふことは教育の根本精神を忘れて居るのでは無いでありませうか？ 現在の教育の如きも矢張り私をして言はしむれば、將來のライフオーク、自分の生涯の職業と云ふことを目安に置きまして、其の職業に於て成功しやうと思ふのには斯う云ふ簡條が必要である。斯う云ふ心懸が必要であると云ふ所からして、修身教授も生きて來ます。決して忠義である。共同である、義務である、パンクチュアル

確實であると云ふやうなことは他人のことであるとして聞くのでなくして、自分のライフと關聯したる生きたる者であると云ふことを覺悟せしむることが出来るのであります。茲に於てか中學校或は小學校の教育に於て「あゝまた修身か、あんなこと大切なんだらうか」と云つて、何等其處に興味が無い、自分のことをなすのでない、偉い人になるのには必要か知らぬが自分には必要が無いと云ふやうな考を持ち易いのであります。此の職業指導……單に總ての教育と云ふものを低下して總てのものを職業化してしまふと云ふので、日本の教育家の耳には職業と云ふと何か特別な普通教育に關係が無いやうに響きますけれども、是は傳統的の弊害でございまして、此には此の意味を大いに高調しなければならぬ事柄となつて來るのであります。されど前に私が注意を考へたが如くに、單に職業を高調して藝術教育を止めるかと云ふとさうではない。能率を高くして行くには矢張り藝術教育も必要である。文化的の總ての教育と云ふものが必要である。それらのものと巧く調和して、さうして自分のライフを完

成せしむると云ふ所 所謂其の學校の作業、總ての兒童の活動にモチープ、動機が出来る。由來多くの學校を參觀しても動機が明瞭になつて居る學校の成績は上つて居る。されど何等モチープを持たない學校、或は動機を興へない教師の授業は皆死んで居る、義務的にやつて居るに過ぎない。義務と思へば辛し權利と思へば樂しと云ふことがあります、我々が色々なことを習ふに付ても義務的に聞くのでは能率は上らない。併し自分がライフを完成せんがためには斯かる心懸が必要だとなつて生徒の心眼が開いて來る生きて來るのである。我が邦在來の教育は教育の爲の教育であつた様に思はれるが將來の教育は適材を適所に向はしむる民族及個人の能率増進の教育と改めねばならぬ事と思ふのであります。是即ち眞の意味の職業指導であります。

二 ポストン市に於ける職業指導

再び本問題に歸りポストン市に於ける職業指導に入ります。勿論此の一項丈でも數時間を費さいれば徹底的には説述し盡されませんが是は他日職業指導の第二編中にて

紹介する豫定でありますから、本日は極々實用的方面の本の上にて説明し難き様な部分のみを選んで申上げたいと思ひます。

先づ第一本市の職業指導課の事業は學校を中心として居る事を申上げたいのであります。失業者を適當に指導してやる事も勿論焦眉の急として必要な事には相違ありませんが將來の多き青少年の職業を適當な時機に指導してやる事は一層深慮のある所なのであります。それで此の表にもあらはしてある如く、十四才より十八才の頃に教育者及び學校監督者又は各種の社會と協力して適材を適所に案配する端緒を開き、其の者の退學或は卒業に際し有益なる指導を興へんと努力して居るのであります。斯かる指導をなさんが爲に此の職業指導課に於きましてはカウンセラー即ち兒童相談係といふ役が二人居ります。其の一人はウイスターのクラーク大學にてスタンレー・ホール教授の薫陶を受けた人であり、此の二人が市内の各學校に出張し時には事務所に伴れて來て各種の調査や各學校より報告し來る材料によつて研究をして居ります。此

(此ノ面ハ指導者カ記入スベキモノトス)

| | | | |
|---------|--------|-------|--------|
| 學業退學ノ理由 | (1)生徒 | (2)調製 | 退學年月日 |
| 俱樂部 | 遊技 | 讀書種類 | |
| 將來ノ計劃 | (1)學校 | (2)中心 | (3)願 望 |
| 父ノ姓名 | 出生地 | 現在ノ健康 | 疾病 |
| 職(業) | 事務所所在地 | 家族職業 | |
| 母ノ姓名 | 出生地 | 現在ノ健康 | |
| (職業) | 事務所所在地 | 家族職業 | |
| 兄弟 | 職業 | 姉妹 | 職業 |
| 年齢 | | 年齢 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

備考

指導者調印

此カードノ詳細ハ職指業指導員ノモノ參考資料トスルモノトス

是は職業指導用 履歴書ノカードであります。日本の履歴書と云ふと何紙の何と云ふことになりませんが、向ふの履歴書は皆カードである。尤も日本でも進んだ學校ではカードでやつて居る、他に使つて居る所があるかも知れませんが横濱の商工實習學校ではカードを使つて居ります。是からは學校で益々多くカードを使ふやうにしなければならぬと考へるのであります。カードもゴールデンセクションのカードが一番使ひ易いと云ふので、ゴールデンセクションになつて居るのが多いのであります。横縦の割合に三時に五時次は五時に八時次は八時半に十一時となつて居て、是は五時に八時の分であります。此の枠の中が實際の大きさであります。色々研究をやつたが結局此の大きさが最も都合が宜いと云ふので此の大きさをやつて居る。學校の教師とカウンセラーとが聯絡を採つて此の中の項目に依つて記入するのであります。さうして其の項目なども之を皆さんが企てる參考にもと思ひまして之を書いて置いたやうな次第であります。可なり詳しいことを書いた所のカードであります。之には脇の方に書い

てある様に、カードの青色は男子、黄色は女子、是は男子に使ふカードで、是と同じ項目で女子のためには黄色を使つて居る。それは分類するために女子であれば直ぐ黄色の方を抜けば宜いやうになつて居る。それからカードの上部に一二三四……と一から十二まで記入されて居ります。其の記入されて居るのはどう云ふ風に使ふかと云ふと、インデックスピンと云ふのがありまして、それは赤だの黒だのがありましてナンバードットの所にちよつと挟む、さうすると是は黒い分、ナンバードットは赤いのを挿す、是は斜にして入れると云ふ譯でチャント見出しに役立つことになる、ナンバードットは青色、必要に応じてチヨイ〜と挿すのであります。箱の中に同時に入れて置きますと云ふと分り難い。それで白いインデックスピンは職業を是から求めやうとする者、それから青い分はもう既に落着いてしまつた。もう其處から動かす必要が無い。それから赤い分であると云ふと、それは機會があつたら何處かに動かしたいと云ふ者、それが箱の中に入れますと云ふと番號が合つて居る箱にチャント赤いのは赤いの

で黒いのは黒いので、白いのは白いので揃つて居る。それで斯う云ふ場所に斯う云ふ仕事があるが、此の仕事に適當したもので、今他に動かしたいと云ふ者は無いだらうかと云ふのを見る、さうすると動かしたいのを取りさへすれば宜い。是は約定済になつて居るからいけない、其の次のは是は駄目だと云ふやうな工合に、一々一つの箱で各種の履歴がチャント分類されると云ふやうなことになつて居るのであります。それから各種の記録する所の方法でありますが、之に付きましては彼等の間にも問題になつて居る。私が實際其の局に當つて居る人と色々話をして、質問が此の點に入りました所が、『自分等が一番初は心理学を研究して居るから此のテストを盛に使つた。今でもメンタルテストを使つて居る。だけれどもが實際に所謂能率高く此の事業を完成せんに、今まで發達した場合に於てはメンタルテストはまだ役に立たぬ』と云ふのであります。これには各種の案がある。紐育の案、ピッツバーグの案、ノイラデルフイヤーの案は盛にテストの方法をやつて居る。ソルンダイクは世界的の實驗心理学の大家であ

りますから、其の下に各種の研究が行はれて居りますが、ボストンの方法は矢張りそれを研究はして居るが、實際のことに應用する場合になつて來ると、此のメンタルテストは危険であると云ふ歸結に到達して居る。それでボストン案と紐育案とは脊中合せのやうな形になつて居る。曰く理由とする所は何ぞ『確に將來是が益々研究の度が進んで眞に發達した時には理想的のものに達しない。自分等も常にやつたが、此の貴き人間一生の職業を定めるのに僅か五分か十分間のテストを以て、其の人にお前は斯うだから此方が宜からうと云ふやうなことがどうして出来るか？ 参考にするのは宜い併ながらそれを根本の土臺としてやると云ふことは、是はまだそれまでに此のテストの方法が進歩しないのであるから、若し君が日本に於てさう云ふことを紹介する時には此の事だけは吳々も深く在意をすべきことのひとつとした紹介して貰ひたい』と云ふことを言つて居る。而して復た曰く、『メンタルテストを利用する時分に、將來の職業を定めると云ふのにはグループテストでは駄目だ、何分間に幾つ間違つた。數學的に

は便利は便利でありますが、それだけを以て人の生涯の職業を定めんとすると云ふに於ては餘りに輕卒だとの非難を免れまいと言つて居るのであります。前に久保講師から熱心なる講演があつた後に斯う云ふことを言ふのは如何なものではありませんが、併し眞に日本の職業指導運動を徹底せしむるためには少くとも一方に於ては尊敬すると同時に、それに伴ふ一面も亦心の中に止めて置かなければならぬと云ふことから申すのであります。勿論私は久保講師に反對ではない、殊にゼネラル、インテレクチュアル、フアキュルテーズ……一般知能測定法を参考とすることが宜いと云ふ點は實に穩健なる説であると聞いて居つたのであります。

だが併し此處に諸君と考へなければならぬことは、個人的査定に依るにも類も一つ二つではいけない、各方面から二三時間費してそれを數日間研究を續けて其の結果から割出す時に於て始めて科學的の効果もある職業指導と云ふことは出来る。有力なる材料で往々／＼はさう云ふ風に向かなければならぬのであるが、まだそれまでに此

のメンタルテストの研究は進んで居らない、のみならず收支償はない、ボストンの職業指導課員の言を以てすれば『理想は宜いが現實に活用しやうと思ふ時には、何萬と云ふ生徒を一人に付て二時間以上もメンタルテストがどうして出来るか、さうして其の得たる結果と其の努力と時間と費用とを比較して見ますと云ふと、事實上からそれは適用し難い』と云ふ結論に到達して居る、『自分等は今はそれは疑問のある場合に研究の参考として時偶やつては見る』と云ふのがボストン職業指導課のやつて居る實際なのであります。單に自分の憶測とか二三の事柄からして自分の意見を申し上げるのは如何でありますか、是は永年の経験家の心から出た言葉として皆さんの前に紹介するのは決して潜越と云ふ譯ではなからうと思ふのであります。

次に是は添附カードでありまして前の履歴書に添附して置くのであります。永年間の作業や職業の變遷をかき摘んで記録しておくのであります。

次に是は作業歴のカードでありまして會社名、所在地、支配人名、及び何ぞ交渉を

添附カード

| 姓名 | | 現住所 | |
|----|---|-----|---|
| 月 | 日 | 能 | 考 |
| | | | |

此ノカードノ特色ハ男用 黄色ハ女用 川

| | |
|--------|--------|
| 月 日 | 備 考 |
| | |

要する時の参考に電話番号をも記入して置きます。

かくて周旋年月日、雇傭者名、周旋者、給料、備考、解雇年月日とを記入しおき彼等青少年の將來を何處迄も指導してやり、向上を謀り便宜を與へてやるのであります。彼等直接局に當り居る人の話をきくと随分勞力を要する事であるが是により一人でも多く活動能率を高める事が出来るのだといふ自覺、彼等に對する溢れんばかりの友情、彼等の感恩の態度と相照するときには勞力も煩雜も氷解して局外者の知り得ざる樂みがあると述べて居ましたがさもあるべしと彼等の境遇が羨しく思はれたのであります。教育者の活動の範圍は此の職業指導により擴大されます。勿論是が爲には特別の修養も必要です、研究も入ります努力も従つて多くせねばなりません、茲に於いてか教育の仕事は生きて來ます。在來の如く『師は尊ぶべきものなり』だから尊敬するてふ思想は時代と共に意義が變つて來ます。單に威儀を整へる事丈では青少年が心服しかねます。實力、眞の愛のある。而も個人的及集合的能率を徹底的に高め得る教師

作 業 歴 (續)

| 周 旋 年 月 | 履 傭 者 名 | 周 旋 者 | 給 料 | 備 考 | 解 雇 年 月 日 |
|------------------|------------------|-------------|--------|--------|-----------------------|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

此等のカードは何れも職業指導課にて保存し置くものでありますが材料はカウンセラーが學校に出張して教師及び校長と協力して作製するのであります。

次に此のカードは前述の如く詳細なる必要なしとする學校に適用するもので極々大體丈の記述に止めおくものであります。日本の各學校にては此の職業指導の組織が完成するに至らずとも此のカードの項目位は深切に調査しおき否學籍簿に大抵はありますから、此の指導の意味に利用して貰ひたいと思ふのであります。

私は此の職業指導は國家教育上由々敷大問題であるから文部省の社會教育課が一つ社會教育局となり職業指導の一課を創設し、此の事業の範を垂れたらよからうと思ふのであります。尙此の點は後刻纏めて識者に訴へたいと思ひます。

履歷書——中學校
職業指導用

| | | | | | | | | | |
|-------|-----|------|------|------|------|------|------|-------|------|
| 學校名 | 姓名 | 現住所 | 父ノ姓名 | 母ノ姓名 | 父ノ職業 | 母ノ職業 | 學科課程 | 職業的趣味 | 能率記載 |
| 出生年月日 | 出生地 | 健康記錄 | 體重 | 身長 | 體 | 種的 | 業久的 | 作永的 | 部分 |
| 學期 | 學級 | | | | | | | | |

| | |
|----|----|
| 兄弟 | 姊妹 |
| 係累 | |
| 備考 | |

此ノカーテン十分責任ヲ以テ記入シテ又必ズ職業指導ノミニ使用スルモノトス

扱次に此の様にした諸會社と青少年を其等の會社に送つた場合、如何にして其の連絡を計つて居るかの實際を申し上げ様と思ひます。此のポストンの職業指導課に於きましては此の兩者間の連絡を圓滑ならしめんが爲に、水曜日の晚八時と九時との間をば自分が實青少年を使つて居る人々と會談する時間にして居ります。例へば『あなたの課から紹介した者を使つたが、どうも上の者と折合が悪くて困る』、或は『斯う云ふ缺點がある。もう他の者は皆昇給させるのだが、あれは今度の昇給を見合はせる積りだ』、『それはどう云ふのか？』『生意氣なのか？』『いやそれは生意氣も生意氣だが、斯う云ふことがあつていかぬ』と云ふ、さうすることを書いて置く、また一方の方に於ては月曜日の晚に八時から九時までの間は既に工場や商店に周旋した人々と會見することになつて居ります。『あゝ此の間君が行つた彼處はどうだ？』『どうも自分の上の者が餘り生意氣なことを言つて使ひますので困つて居ります』それも書いて置く『どう云ふことを言つて居る？』『實はお前は此頃來た新參の癖に怪しからぬと云つ

て私を殴つた。自由の國にあつて人を殴つたり、新參だからと云つてゴキ使ふと云ふ法はない、我々はお互に自由平等であるべきだと云つたことがあります。それを皆記録して置く。さうして歸る前に、『いや實は君の所の主人に會つた所が上の人と折合が悪いから、實際のことを言ふと悪いか知らぬが、今度昇給する機會があるのだけれども、今度は君の昇給は次の昇給時まで待たせられるやうなことになるので、餘り外の人と折合が悪かつたり又矢張り上の人の上の人で下の者は之に従はねばならぬ人間の権利が云々等と云ふのは生氣氣ではないか』と。其の言たるや實に眞心を籠めて眞に其の人の爲を思ふから此の苦言を呈するのだと云ふことを徹底せしめるやうにして居る。『さうですか、それではボスが一部始終そんなことまで知つて居るのですか？ 僕の上役が他の人々にも無茶の事を言ふからたゞちよつと出來心で斯う云つたのです。が爾來注意致しますから』と云ふので歸つて行く。また次に『此の間斯う云うて居たから、能く言つて聞かせて置きましたか……』、『いや此の間はあゝ云つたが此の頃で

はまるで態度が變つて來た、あれは今度の昇給に抜かうと思つて居たが抜く必要が無いので皆と一緒に昇給させることにした、もう多分昇給させた筈である』……と云ふやうな譯』こちらでは『實は此の間來たから話を致して置きましたか、さうして見れば本人の性質は悪くはないのですから……』と云ふやうに、互に聯絡を取つて居ります。而も慈愛に満ちたる精神に依つて兩方の緩和を謀つて行くのでありますから、益々圓滿になつて、外部から雇傭人を頼むよりも、さうしても此の指導課を通して人間を得なければならぬと云ふことが使用者の頭に滲み込んで來るのであります。

ボストンの職業指導課の話は以上に止め次に英國に入ります。英國に於きましては千九百八年にエジュケーションナル・アクト、即ち教育法案と云ふものが制定されました之に依りますと、出來るだけ多くの職業に關する調査事項をば學校をまだ退學しない内殊に來年退學しやうと云ふ時に當つては其の學年の初に於て各學生に分配すると云ふことが主なる要項であります。即ち職業選擇に關する材料を學校生徒を通じてそれ

を分布し、徹底せしめ宣傳することが必要であると云ふ事を規定した法律でありますそれが制定されましたのは丁度ポストン職業指導課の出来た年であります。併しそれをまだ深く探つて見ますと云ふと、此の出来ましたる法律の起原は千九百二年の教育案と云ふものの中の一個條を訂正したものでありますので、此の考は既に千九百二年に於て法律となつて、其の芽生えは出来て居つた。八年にそれが愈々職業指導の實行と云ふ所にまで進んだ案になつたのであります。

千九百九年にはレーバー・エツキスチエンジ・アクト・日本語に譯しますれば労働交換條例とも言ひませうか要するに労働者を互に適當に按排する必要があると云ふ法案でありますが……次に翌年千九百十年に發布されたエジュケイシヨナル・アクトの事にチヨイス・オブ・エンプロイメントの條項がありまして、職業を選択せしむる所の一つの法令であります。それには三つの事柄が含んで居りまして、第一は職業指導、各種の職業に關する所の知識を與へると云ふことが必要、それから職業を選択するに

適當なる注意を與へると云ふことが第二の個條、第三には其の職業を益々助けて其の職業を進めしめると云ふのであります。此の教育令が實行されますのにはスクール・ケヤー・コンミッティー・即ち教育促進委員會とでも意譯すべき一種、委員會組織に依つて此の職業指導の總ての仕事を實行せしめんとしたのであります。で各種の案があります、倫敦案、或はジュースベリー案、またはスコットランドのエヂンボロ案等々徹底して行はれて居ります。丁度此のエヂンボロの職業指導課の創立致しましたのはポストンに於てポストン職業指導課の出来たと同じ年の千九百八年であります。其處に於てはどう云ふことをして居るかと申しますと、第一には教育により青少年を各自の能力、性格、趣味に適當せる職業誘導すると云ふことが主要目になつて居ります。第二には各種の職業に存在する機會を知らせる。斯う云ふ職業はどう云ふ時分に多くの必要があるのであると云ふ各種の職業に關する機會を知らしめる。第三は産業各種の材料を蒐め之を以て學校の生徒に宣傳する。第四は使用者の望む地位を申出さ

せる。使用者をして如何なる人間が何人必要であるかと云ふことを申出させる。さうして同時に今度は雇はれる者の希望をも申出させる。さうしてそれを両方のものに知らしめる。斯う云ふ所で斯う云ふ者が必要である。斯う云ふ者が斯う云ふ所を望んで居る。さう云ふ風に両方に聯絡を取つて知らしめる。第五は既に職業を得たる所の者の昇進を圖る。第六は其の地方に關する補習教育機關を設けるやうにする。といふ此の六つの事柄を高調して實行しつゝあるのであります。

三 倫敦の職業指導

次には倫敦の職業指導。倫敦では職業指導「National Guidance」と云ふ言葉は使つて居りませぬ『School care committee』委員會組織でやつて居ります。倫敦の青少年を指導する所の委員會は日本ならば農商務省より任命される所の地方の委員會の仕事になつて居ります。さうして其の仕事は六つの事柄をやつて居りますが、地方の職業紹介所のやうな所でありませぬ、其の第一は學校を退學する者、或は家庭の事情、仕事の

申込、職業或は材料を集める、聯絡を計る、さう云ふやうなことを頼み其の機關を有効ならしむると云ふやうに其の機關を組織して居るのであります。第二は職を求むる人に對して注告を其の委員會が與へる、第三は夜間の補習學校に就學せしむる爲に特別の委員會を組織しまして督勵することをやつて居ります。第四にやつて居ります仕事に三つありまして、其内の(イ)は地方委員會の仕事を知らしめる、(ロ)は特別の職業、斯う云ふ職業は斯う云ふ地位に這入る、斯う云ふ地位を得られると云ふことを知らしむる、(ハ)は實際其の地方産業の能率を高めんが爲に注意を與へるに必要なる事項を集めて書き留めて置く、夫れから子供及雇主等に必要なる材料を『カード』の中に記入して参考にするに云ふこと、此の三つの仕事をやつて居り、第五の仕事は保護者及び所謂保護委員會とが協力致しまして子供達の組織して居る色々の俱樂部を通じて適當なる指導を與へるやうに努めて居る。第六には其の全體を統轄して居る中央の倫敦に『Advice committee』指導委員會と云ふ一つの會があります。夫れに對してさ

「云ふことの注意を與へて、斯う云ふものに關する調査を分配して貰ひたいと云ふやうな仕事を地方々々の事情に應じて要求する、又其の要求に適つたものを關係者に分配することをやつて居ります。もう一つ申上げたい事は其の地方の委員會が如何なる人々から組織されて居るかと云ふと其の仕事に適當なる六人だけ、政府から任命され夫れから子供を能く知つて居り且つ青少年の職業を能く知つて居る者、六人、次には三人の雇主と三人の經驗ある労働者合計十八人が集まつて一つの委員會を組織して居るのであります。單に使用人側の云ふこと許りを聽かないで、又實際労働に従事して居る者も同様に發言權を持つて居ると云ふやうな組織で面白い組織に出來て居るのであります。

倫敦は夫れ位に致しまして『Birmingham』の事を一寸申上げたいのであります。極く私共に注意すべき事は『Birmingham』でやつて居りますものは三つあります。即ち十四才以下の青年男女より申込を受けて夫れを記録して置く、夫れから雇ひ主から青

少年に對するものの申込を受けて居る、さうして研究して最も其の要求に適し、且つ成功の見込あると云ふものを其の委員會が配置すると云ふやうな實際的の組織でやつて居るのであります。獨逸の事は獨逸の事だけを話しましても少くとも三十分を要するのであります。其の中の最後の結論だけを申上げて獨逸の方を切り上げる重に致しませう。先づ此の獨逸の方は考へとしては非常に早く發達致して居りました。されど夫れを實際に運用するの點を比較しますと云ふと實に米國などより遅れて居ります。米國は非常に此の職業指導と云ふことは普遍的に一般的に至る所で着手し實績を擧げて居ります。で獨逸の方は然らば職業と云ふことに冷淡であるかと云ふと左様ではありません。世界の中で一番此の職業指導と云ふことに關して眞面目な考を有つて居るのであります。夫れは何故かと云ふと獨逸の方は政治家及大學の教授又は著述家或は經濟學者或は社會的の團體指導家出版業者或は進歩的の男女、各種の團體と云ふやうな人々が歩調を揃へて此の職業指導の大切なることを痛切に感じ如何にするのが最も

有効であるかと云ふことの研究を積み、又夫れを完全なる機關を組織しやうと努力して居るのであります。併し唯一つ吾々が第三者の立場として考ふべきことは獨逸の教育制度を御調べになつて居る方は已に御承知である様に、斯う云ふ階級の人間が斯う云ふ風に職業を取るのだと始めから定め置かれて居つた結果、夫れ等の者に對してさう云ふ者は、こちらに向いたが適當であると云ふやうな指導を與へる必要は比較的少い、所謂専門に分業的専門家を作らうと云ふ徹底的な教育の方法でありますから其の精神でやつて居るのであります。其時分に當つて最も適當なる指導をされた所もあります。尤も職業地方と云へば『ハアレー』であります。『ハアレー』に於ける職業指導の施設の如きは余程参考になるのであります。之は他日の機會に譲るとして之位に止め置くことに致しませう。

四 米國に於ける職業指導

獨逸の方も濟み英國の方も濟んだ米國の方も大體濟んだ其處で米國にて實行し、メ

ンタルテスト以上に有効なりと、最も力を入れて居る所のは各種學校生徒に對して職業的自己分解をなさしめて居る事であります。御手許に差上げました印刷物の第十七頁に職業的自己分解といふ題目があります、之は『グランドラビツ』市の職業指導課で市内の學生に使用せしめ、大に成績を擧げて居るのであります。

職業的自己分解

一 遺傳及從前の環境

- 一 出生地
 イ 現住所
 - 二 父の職業
 イ 保護者の職業
 - 三 家族の職業……祖父の職業
- 特殊の材能 特殊の材能

兄弟の職業

特殊の材能

四 家庭の圖書館……室……棚

五 家庭の音楽 (イ)ピアノ (ロ)オルガン (ハ)ヴァイオリン (ニ)琴 (ホ)三味線 (ヘ)尺八等

六 宗教 (イ)佛壇の有無 (ロ)神棚有無 (ハ)全般として何宗教 (ニ)兄弟中特殊宗教信者有無

七 自己の職業に關し父兄の希望

八 理想に就いて (イ)成功とは如何なることか (ロ)職業(理想的)何を望むか。
(ハ)職務を如何に果さんとするか、

九 君自身の生活に於て何か遺傳的傾向又は能力のあらはれを見るか、それは何か、
一〇 教師より何職が最も適當ならんとの忠告を受けたか、

一一 教育及び材能

一 前に如何なる學校に出席したるか、

二 同級中優等生中に入り居りしか善良生中より平凡なりしか、

三 學事記録は君の實力を公平に評價せしものと思ふか、若し然らずと思ふなら其事を説明せよ、

四 何か特殊の學科に長所を有すと思ふか、其の學科は何か、

五 何學科か弱點と思ふものあるか、其の學科は何か、

六 特別に興味を有する學科あるか、其の學科は何か、

七 何等か道樂を有するか、何か、

八 書籍を読む事を好むか、如何なる種類の本か、

九 暇ある時は如何に其の時間を費すか、

一〇 勉強の習慣……規則的か、間歇的か、

一一 何の樂器を弄ぶか、

- 一二 繪畫を描く事を好むか、
- 一三 自己の経験から考へて自分は次の部類中何に屬するか、
 - (イ) 専門的職業に従事するに適する者？
 - (ロ) 工業的？
 - (ハ) 商業的？
 - (ニ) 家庭的(女子)。
 - (ホ) 美術的？
- 一四 教師は何をすゝめるか、

三 社會及職業的經驗

- 一 如何なる團體の會員なるか、
學校の諸俱樂部員か、運動俱樂部員か、教會の俱樂部員か、寺院の俱樂部員か、

- 二 日曜學校生徒か、教會か寺院か、青年團員か、處女會員か等、
- 二 何か役員に選舉されたる事あるか、
- 三 何か競技にて賞與を得たる事あるか、
- 四 斯かる種類の仕事に最も興味を有するか何故然るか、
- 五 斯かる仕事に従事するとせば最もよく何に適すると思ふか、會長にか、副會長にか、會計にか、書記にか、進歩的の態度を好むか、退去的か、
- 六 在來如何なる職業に手助けしたる事あるか、それは何か、
- 七 物を賣れるか、
- 八 何が得意とする手技を有するか、
- 九 細密なる仕事を好むか、
- 一〇 如何なる仕事を最も好むか、
- 一一 何か組織的に仕事をなす習慣を有するか、

- 一 君自身の経験から他人の意見を指導する能力を有すると信ずるか。
- 二 君は他人と調和的に働き得るか。
- 三 教師はそれに就いて何といふか。
- 四 教師はそれに就いて何といふか。

四 知的及び個人的性格

一 注意して次の諸性質を考慮し、長所と信する順序に従ひ一番より五番迄の番號を記せ、又自分が是非修養せねばならぬと思ふ三性質に△を附せよ、

- 正確 (習慣的に確實) (事情によく適合す) (勢力集注)
- 適合 (目的を定むる事等に) (正直) (創始的)
- 正直 (秩序) (堅忍) (自己能力の確信)
- 堅忍 (機械的の手ギレイ) (仕事に執着)
- 自己能力の確信

- 精神的 (宗教的の信仰に關し) (他人の感情を重んず) (才能)
- 徹底的 (完全なる仕事をなす) (正しき事を言ふ又は行ふ)
- 成功せんとの上心又は必要なる性格を築き上ぐる意志力を有するか、
- 教師の推定
- 心的傾向は廣きか狭きか、理性的か、獨斷的か、實際的か理論的か、性質に關する概評

五 健康及び生理的性質

- 一 身長 體量 視力 聴力 聲音 生理的故障
- 二 病氣の爲休める期間
- 三 現在の一般健康

- 四 家族の健康記録
- 五 最も好める遊戯
- 六 運動の習慣
- 七 外貌は健康に見ゆるか、虚弱の方か、
- 八 握力は強き方か弱き方か、
- 九 君の生理的事情がゆるさぬ職業あるか、
- 一〇 君の身體的條件を改善する助となるらしき職業は何であらうか、
- 一一 教師の推定、外貌は懇懃か、聰明か、態度、氣質、會話能力、職業選擇上特筆すべき諸性質、

六 動機

- 一 諸職業中何々を最も眞面目に考慮したるか、

- 二 職業選擇問題を考慮するに當り何か最も多く影響を與へたか、
自己の嗜好か 父兄の希望か 教師の意見か
- 三 何か特殊のものとならんとの野心を有したか又有するか、
- 四 自分の作らんとする家庭の理想は何様のものか、
- 五 君の理想に近き著名な人々を列擧せよ、
- 六 よしんば斯かる問題を考慮せざりしにもせよ、何にならば君が最も多く社會に貢獻し得ると思ふか、
- 七 君が選擇せんとする職業に此の理想を適用し得ると思ふか、
- 八 教師の推定、

七 自己分解の摘要

- 一 職業的可能性 (イ) 専門的か (ロ) 工業的か (ハ) 商業的か (ニ) 社會的か 宗教

- 的か (ホ) 一般的か、
 - 二 副次的職業可能性、
 - 三 能力の結合、
 - 四 職業に個人的性格の適用、
 - 五 職業に身體的性質の適用、
 - 六 職業を通して人生の奉仕の動機適用、
 - 七 次を取るべき段階の決定、
 - 八 將來の勉學又は準備に關する決斷、
 - 九 最後の職業選擇に關する決斷、
 - 一〇 生涯を有用にせしむる決斷、
 - 一一 特殊の意見、教師の姓名、
- 次のはグラントラピット市の青少年が職業を分解したのを纏めたものであります。

少年の爲の職業

一 農 業

- (一) 養蜂 (二) 牛乳搾取人 (三) 花卉栽培人 (四) 樵夫 (五) 一般農夫 (六) 園藝家 (七) 庭造 (八) 家禽農 (九) 牧畜者 (一〇) 野菜農

二 實 業

- (一) 會社員 (二) 廣告係 (三) 銀行 (四) 簿記 (五) 買入人 (六) 事業支配人 (七) 商業 (八) 能率専門家 (九) 保險會社代理 (一〇) 航海 (一一) 鐵道 (一二) 不動産代理人 (一三) 速記者

三 専門的職業

- (一) 建築家 (二) 化學技師 (三) 土木技師 (四) 齒科醫 (五) 新聞記者 (六) 法律家 (七) 機械技師 (八) 醫師 (九) 鑛山技師 (一〇) 音樂家 (一一) 畫家 (一二)

藥劑師 (一三)寫真師 (一四)說教家 (一五)彫刻家 (一六)社會事業家 (一七)教師 (一八)翻譯家

四 産 業

(一)自動車製造 (二)鍛冶家 (三)家具師 (四)大工 (五)裝飾家 (六)圖案家
(七)製圖 (八)電気技師 (九)鋳板工 (一〇)鑄造業 (一一)家具製造 (一二)圖解者 (一三)寶石屋 (一四)機械師 (一五)左官 (一六)型師 (一七)鉛工 (一八)造船家 (一九)蒸氣機關 (二〇)蒸氣機械組立職 (二一)道具製造業 (二二)型置人 (二三)木彫家 (二四)職工

五 分類されざる職業

(一)俳優 (二)請負人 (三)消防夫 (四)書記官 (五)發明家 (六)郵便配達夫
(七)航海家 (八)軍人 (九)巡査 (一〇)獸醫 (一一)無線電信技師

少女の爲の職業

一 家族内の職業

(一)建築及び裝飾 (二)寄宿舎 (三)お伴 (四)料理 (五)洗濯婦 (六)保母

二 農 業

(一)養蜂 (二)家畜飼養 (三)花卉栽培 (四)果物栽培 (五)一般農業 (六)庭造
(七)家禽飼養 (八)野菜農

三 實 業

(一)廣告者 (二)デパートメントの爲の買入人 (三)書記 (四)證明書 (四)裁縫師 (六)保險會社代理人 (七)女帽子店支配人 (八)電報發送人 (九)不動産代理人 (一〇)賣子 (一一)法律顧問 (一二)特別寫真師 (一三)速記者

四 産業的技藝

(一)技藝圖案 (二)製本 (三)陶器工 (四)縁縫取 (五)鋳板師 (六)衣裳圖案人
(七)化粧品製造 (八)女帽子店 (九)圖畫——陶器裝飾其他 (一〇)校正 (一一)織

物 (一一) 金銀工

五 専門的職業

- (一) 建築 (二) 著述業 (三) 齒科醫 (四) 演劇 (五) 家庭女教師 (六) 法律 (七) 講演 (八) 圖書館員 (九) 醫師 (一〇) 傳道師 (一一) 音樂 (一二) 眼鏡商 (一三) 畫家 (一四) 新聞社會部記者 (一五) 彫刻家 (一六) 教授 (一七) 翻譯及び説明

六 婦人の特殊職業

- (一) 賄方 (二) 手足病醫 (三) 文官 (四) 髮結 (四) 理爪師 (六) 女按摩 (七) 社會事業 (七) 旅行者案内

斯う云ふ分解の表を拵へまして生徒に書き込ませ、小さくて分らないやうな者は其相談役が聞いてさうかこうかと云つて書き込ませるやうになつて居ります。色々の『環境』の方から指導の途を發見しやうと努めて居るのであります。由來人間の教育と云ふものには三方面があります。之を三角形で説明して居りますが、土臺となるものは

身體である、他の二邊は環境と訓練即ち教育であつて此の三つが調和して發達した所のものが最も健全なる人である。而も一番の土臺となるものは身體である事を忘れてはなりません。吾々が大に高調して居る所の教育と云ふものも案外力は弱いのであります。即ち教育を以て何んでも彼でも出來ると云ふやうな者は根抵に於て間違つて居るのであります。どうしても此の遺傳を有つて居る者の所謂生れつきの性質と云ふものが内部に有つて、之は如何に教育致しましても或る點迄は夫れを制御は出來ませんが徹底的に變へることは出來ない、どうしても梅毒の性質を有つて生れたる子供は如何に教育しても教育で梅毒の結果迄を矯め治すと云ふことは出來ない。犬齒に穴を持つた症兆を有して居る子供には夫れは特別に注意して未然に防がなければならぬと云ふこと迄もさう云ふ方面から研究する必要があるものであります。斯の如く環境の中に立つ遺傳及従前の環境と云ふものを第一に調べる、第二に才能を調べる、第三に社會及び職業的經驗を調べる、第四には智的及び個人的の性格に就いて調査する如きは必要

なる方法であります。又此の正確、適合、精力集注、決斷、正直、創始的、秩序、堅忍、自信、精神的。同情、才能、徹底的に云ふやうな性格を並べ夫れに一寸注釋をつけて置きまして、自分の性質を考へ、自分の長所と信する順序に従ひ一番より五番迄の番號を記し、斯う云ふ性格の中で長所は之が一番で其の次がどれか、是れが二番、是れが三番と云ふやうに自分で自分を研究するのであります。第五は健康及び生理的性質、第六は動機色々な職業を撰擇善導する動機、第七は今迄やつた自己分解と云ふものの適用を定めるのであります。自分は専門的であるか工業的であるか、商業的であるか、或は一般的であるかと云ふやうな自分の性質を學校に居る間に職業指導課の者が其の學校に行つて直接に會見し、一枚の Card を與へ記入をなさしむると云ふやうな方法で調査するのであります。夫れを土臺として段々適當なる所の指導を與へたり、或は成功した、或は失敗した、其の事柄に鑑み、將來の職業は斯う云ふ風にしたが善いと云ふ風に指導して居ります。

茲に一寸附け加へて置きました、少年の爲の職業はどうか云ふものか、科學的研究の結果ではありませぬが單に生徒の中から彼等の習はんとする職業を書かせた所のもの一つの例でありますから、他山の石とし皆さんの御參考迄に供したいと思ひまして次に示しておきました。夫れから少女の爲の職業家庭的極く簡單の範圍に限られて居りますが向ふには斯う云ふ風に少女の爲の職業が分布されて居ると云ふことであります、夫れから二十五頁に書いたことは學校にて職業指導に對し與ふべき智識即ち尋常六年以下の生徒に對してはどうか云ふ事、高等小學又は中學校に於てはどうか云ふ事、高等三年以上の生徒にはどうか云ふ生涯の職業の動機、「C」其の聯業と共同的機關と云ふものはばう云ふものでなければならぬと云ふことを示したものであります。

學校にて職業指導に對し與ふべき智識

A 學校の各學年に於てなすべき作業

一 尋常六學年以下生徒

- (一) 學校選擇準備 (二) 兒童研究……(イ) 環境 (ロ) 夫來の可能性 (ハ) 心的能力 (ニ) 身的能力

二 高等小學又は中學校に就いて

- (一) 尋常六學年 (イ) 功名心、傳記、地理、社會公民作文、産業視察旅行、繪畫 (ロ) 自己發見種々なる教育的經驗を通して、専門學科、商業、産業等を通して(ハ) 教師の兒童研究

(二) 高等一年……中學一年程度 (イ) 教育の價值 作文、個人調査發見、傳記、指定讀書、社會市民生活等により (ロ) 自己發見 前學年に續いて努力

(三) 高等二年 作文、各種職業の研究、經濟、社會問題研究 (イ) 各種職業の基本的研究 (1) 中學又は各種専門的研究男女が從事し得る職業に就きて (2) 中學實業學校等の教育を受けたる者の從事すべき職業 (ロ) 成功に必要な性格の要素

(1) 地位の申込に關し (2) 善き雇傭者の性格 (3) 作業の基本的習慣

三 高等三年程度以上

(一) 高等三年、中學三年……作文、歴史、職業的學科 (イ) 各種職業の特殊研究

(1) 職業とは何ぞ (2) 工業的職業 (3) 特殊教育を要する職業 (ロ) 職業的自己分解 (1) 職業選擇の企圖 (2) 特殊職業に對する準備、専門學校は各種大學入學に關し

(二) 中學四年 作文、社會學、經濟 (イ) 職業倫理 (1) 商業道德 (2) 職業道德

(3) 使用雇傭者關係

(三) 中學五年 作文、社會學、經濟、公民科 (イ) 撰擇せんとする職業の見地より見たる社會道德、撰擇せる職業を通しての社會奉仕 (ロ) 撰擇せる職業の見地より見たる公民道德、撰擇せる職業を通して市町村、地方、國家、民族に對する奉仕の機會

B 生涯の職業動機

一 學科課程に適用

(イ)職業的學科課程を表解して (ロ)職業指導相談係、又は學校及び家庭教師により

二 特殊學科課程に適用

(イ)作文 (ロ)歴史、調査作業又は宿題として各種職業の歴史的跡を尋ねて (ハ)理科及び數學を各種職業に適用して (ニ)職業的用語として諸外國單語修得により

三 生徒の自發的活動に適用

(イ)商業俱樂部 (ロ)農業俱樂部 (ハ)美術俱樂部 (ニ)カメラ俱樂部 (ホ)同種類の目的を有する學生團體

四 學校集會、講演、活動寫眞、産業視察旅行

C 協同的機關

(一)公立又は學校圖書館 (二)父兄會 (三)青年會處女會 (四)職業紹介所 (五)商工業俱樂部 (六)博物館、商品陳列館 (七)諸製造所 (八)新聞社、通信社(九)諸官廳

次に示してあるのは尋常六年級の爲の仕事の暗示的輪廓、兎に角この子供がどう云ふ風に向はんとする傾向があるかと云ふことを知るのに最も都合の宜いのは國語の時間特に作文の時間であります。作文の題を日本のやうに極つた範圍に定めず、努めて子供等の經驗と云ふものに適合した適當なる題目を與へると同時に夫れに對して其の將來の職業はどうか云ふ風にしたいと考へて居るか云ふことを知る参考にして居るのであります。高等一年、補習科一年、中學一年の作文の爲に指示された典型的題目即ち仕事を求むること、或は學校を去つてから何を爲し得るか、斯様な問題を出す、此等

の如きも單に職業指導と云ふ考へを離れましても作文の時に斯う云ふのを加へてやると云ふことは作文教授に興味あらしむる所以であると思ふのであります。

尋學六年級の爲めの仕事の暗示的輪廓

目的 職業的野心

- 一 私の好む書物(目的)生徒の興味を引き出す爲め讀書方向指示を助くるため
- 二 私の金儲けの經驗 (目的)仕事に關する理想を引き出すため
- 三 僕の好きな英雄或は偉婦人 (目的)教師に生徒の理想の性格に就いて或る觀念を與ふる爲め
- 四 僕の好む遊戯 (目的)生徒に訴ふる行動の典型或は快樂の種類を見うる爲め
- 五 私の最も幸福な日 (目的)兒童の幸福の觀念を引き出す爲め
- 六 少年 (或は少女)の爲したる或る價值ある事

- 七 私の持ちたいと思ふ家庭の種類 (目的)家庭、愉快、贅澤及び家庭に於ける幸福に就ての兒童の觀念を得る爲め
- 八 私のなりたいと思ふ種類の男(或は女) (目的)性格及び成功に就いての觀念を得る爲め
- 九 僕が嘗て爲した最も深切な行爲 (目的)深切に就いての兒童の觀念を觀察する爲め
- 一〇 私のしたいと思ふこと (目的)起された野心の小影を認めん爲め
同時に野心と理想とを觀察する爲め

高等科一年補習科一年中學一年の作文の爲に

指示された典型的題目

- 一 仕事を求むる事 (目的)仕事を求めやうと試みた誰かの經驗を全級生に知らしむ

- る爲め
- 二 學校を去つて何をなし得るか (目的)働いて金を得る能力其の他の觀念を引き出す爲め
- 三 學校を去つた少年(或は少女)は何をなしつゝあるか (目的)或る者等は何を犠牲としなければならぬかを生徒自身の觀念から生徒に印象するため
- 四 或る大人の人達は今日教育の必要について何を言つて居るか (目的)少數の人は特殊な勉強なくして成功したからすべての者がやはりそうする事が出来るといふ考を除くため
- 五 中學に行く利益
- 六 何故に僕は實業専門學校又は商業學校に入らんとするか
- 七 教育はお金を得る爲めにどんな價值があるか
- 八 教育は満足な生活をなすためにどんな價值があるか 七、八、は教育の目的と實

際の成功とに關する理想を引き出す爲め

九 大商店或は工場の參觀景況を書け、そしてどんな風に男や、女、少年少女が使はれて居つたかを書け

一〇 君が見た仕事の中で君が仕様と思はない様な仕事。どうしてしようと思はないか、どうして彼等はおもつと愉快な金を得る道があるのにあの様な好ましからぬ仕事をするか

一一 或る位置に對する申込書を書け 毎日の新聞にある廣告を見て答を書け、其他之から職業指導の意義に入ります。

今迄職業といふことに關して色々な方面からの研究が發表になつて居りますので、其の間に職業と云ふ言葉が色々なに使はれて居つたやうに承知いたして居ります、故に職業指導の職業と云ふ言葉を少し研究して夫れから其の意義に入りたいと思ひます。

第五 職業指導の意義

職業と云ふ言葉は英語では澤山の字を以て表はして居ります。其の一つは前にも『calling』と云ふ語でありますが、此の『calling』と云ふ言葉は何から起つたかと云ひますと『call』即ち『呼ぶ』意味から起つたのであります。一番始めに於きましては神が天に御出でになつて其の神の仕事に働く人間を幾多の職業、幾多の人間の間から『call』すると云ふことが職業と云ふ言葉の一番の起りでございます。さうして一番始めに使はれて居りましたのは主として僧侶の職業を一番始めに『calling』と云ふ言葉で表はしたのであります。夫れがだん／＼使ひ慣しになりまして現在に於ては一般の職業も矢張この『calling』と云ふ職業と云ふ字を以て表はして居ります。其の次には『Occupation』で『Occupy』する意味から起つた是れも矢張職業と云ふ言葉に使つて居ります。此の職業と云ふ意味は Business の様に規則正しく従事する

る意味はありません、唯人間の『Energy』時』も精力も皆其の仕事の爲に『Occupy』する皆夫れの爲に費して行つて居る仕事と云ふ所から起つた職業と云ふ言葉でございます。随て幼稚園なら幼稚園に於て一定の時間子供が色々の『Occupation』をやること云ふ所から幼稚園の作業の中には『Occupation』が課目になつて居ります。『Vacation』と云ふ言葉の意味は人間が一番廣い意味に使はれた職業と云ふことでありまして、この自分々と云ふものが其の仕事の爲に皆『qualify』即ち仕事に自分を適當せしむると云ふ意味から起つた職業と云ふので、各人に適するの職業といふ意味の一番廣い意味に使つて居るのであります。これ等の起り及び慣しは單に向ふの人間が現在に於て其の使ひ慣しから起つた所の違ひであるのであります。其の職業をやる前に先づ準備的に斯う云ふ職業をやつて直に絶對『qualify』する所の職業をやること云ふやうな其の前の職業のことを『preparation』と云ひます。次にはこの『profession』是は己に説明もあつた筈であります。すがこの『profession』と云ふのは普通に職業と云ふことに智識の加つた所の職業である

手でやる所の勞働と云ふことよりは智識に傾いた職業のことを申します私の今度書きました所の『個性に應じたる職業指導中には此の『Profession』を智的職業と譯して居りますが、是が我國現代に於ける所の智的職業に向ふ、青年が學校に入學するにも目隠して手探りながら自分の職業を求めて居る如くでありますから、此の知的職業を指導すると云ふことは目下一大急務であると考へたのであります。故に私は今度主として此の智的職業の撰擇と云ふことに力を入れ御子さんなり或は學生なりを指導する上に参考として是非一番早く紹介せなければならぬと云ふ所から此の方を先にしたのであります。

『Trade』と云ふのは是れも御話があつた筈でありますが大に熟練を要する所の『Manual work』大工であるとか左官であるとかさう云ふやうな仕事に使つて居るのであります。隨て其の利益を得ると云ふ方面のことが此の『Trade』と云ふ方に使はれて居るのであります。又同じく『Business』と云ふ言葉も職業に使つて居りますが此の『Business』

の方は『Energy』精力と時と思想とを要する所の總ての仕事に使はるゝと同時に商業事務或は企業等にも用ひらるゝ言葉であります。又『Employment』と云ふ字も職業と云ふ字に使つて居りますが此の『Employment』方はBusinessが獨立でやるに對し之は他人の爲に使はれる職業を意味するのであります。以上の如く職業には種々の字が使はれますが職業指導の職業は各人に適する職業の意味の Vocation を用ひ、又範圍を狭めた知的のものには Profession といふ字を用ふるのであります。

愈々職業指導の意義に這入りたいと思ひます、廿分か其處らでは徹底的説明は不可能でありますから極く大體を申し上げたい、職業指導と云ふことは人に由つて用方が異つて居ります。今度の講習に於て各講師から職業指導の意義を色々に解釋されて使はれてあることも已に御研究の筈と思ふのであります、或は單に資本家の職業指導と云ふことを意味したり、或は職業其のものの上を圖るやうに指導することを意味したり、或は材料を供給することとか、或は又人間を單に紹介する内務省の管轄の下にや

つて居る所の職業紹介所の仕事の意味とか色々ありますが、併ながら其の根本精神を採り且つ各種の意義から歸納したものを茲に申上げたいと思ひます。即ち日本に於ての職業指導と云ふ意義は斯う云ふ風にするのが最も適當ではあるまいかと考へて居るのであります。『職業指導とは學校及職業問題を取扱ふ諸機關に於て職を求むる男女の青年の職業的能力を發見せしめ、其の選ばれる職に就て準備せしめ、職に入り易きやう便宜を與へ更に向上進歩するやうに暗示を提供することである』又將來は此意義を解釋する様になることと私は確信して居るのであります。茲に「ミンスターベルヒ」教授の意見を書き抜いてありますが、之は非常に職業指導と云ふものに對し穩健なる解釋を致して居りますので御參考迄に讀み上げて置きたいと思ひます。

『元來青少年は自己の能力に就きて知る所尠く、若し他日其の長短所を知り得る時に達して初めて之を知るとして事既に遅い、自己の長所を知ることなくして妄りに職業に従事し其の適せざるの故を以て之を變更せざるべからずとせば莫大の精力を徒費す

ることとなるであらう。而して在來の學校教育は十分自己を發見せしむるの機會を與ふることが尠い其偶々職業に對する興味を生せしむるが如く見ゆる場合がないでもないが、此等は概ね偶然的理由に過ぎない、即ち或は教師の人となり、或は教授の方法又は其の他の事情に影響せられて少年が將來或る種の職業に就かんとする興味を惹起することがあるけれども、是れ眞に自己の才能に適する所に起りたる興味でないから其の人の或る職業に對する適否を判定する條件とするには出來ないのである。一例を擧ぐれば自己の色盲を知らずに水夫たらんとするの希望を抱くとしても試験の結果は不合格なるを免れないであらう。斯る事實は又心的方面にもあらう、而して色盲は幸に検査せられ、其人は自己の不適當なる水夫たるを得ずして止んだが其他の場合には何等試験せらるることなき爲め、知らずして不適當なる職に就くこととなるであらう。斯る短所を知らないで職に就く者があると同時に又一面には自己の長所を自覺せず適所に入らざるが爲めに終其の適材を伸ばすことを得ざるものもあるのである。

次に青少年は通例職業の外部的條件のみを知り、特に成功したる者の受くる報償に留意し其の内部に存する條件、労働の價值、困難業に就きては明かならざるものもある、斯く自己の能力を洞察する明を缺き且職業に須要なる條件を理解するの能力を有せざる青少年は其職業を撰擇するには外部的偶然的の機會を基とし、或は僥倖を求め或は徒に摸倣し、或は速に賃金を得んが爲め、或は快樂を求むる爲にして結局其の撰擇を誤るに至るであらう」と實に吾々に一道の光明を與へるものであります。尙この意義に關し、米國では今年の二月の全國の職業指導、大家の集つた總會で決議した事項を翻譯して昨年八月號の教育學術界に出して居りますから夫れに由ても新らしい意義の徹底したる彼等のすへを知ることが出来ると思ひます。夫れの終りの方に參考書を擧げてある筈であります。

次に此の職業指導と云ふ意義につき色々な方面から觀察してみたいと思ひます。先づ産業的意義或は職業的方面から考へたる意義はさう云ふ關係を持つて居るかと思ひ

ふことを極く簡單に之を申し上げますと、兎に角適材を適所に入れると云ふことからして職業或は産業の効果を大にし所謂集合能率を高めると同時に、個人として能率を増進せしむることになるのみならず、産業方面に關するものは産業の能率を増進すると云ふ産業的の意義を有するのであります、又此の經濟的方面に關しましては此處に丁度書いたものがありますから讀めば其の精神は皆さんが首肯することが出来ると思ひます。

『現代の職業的生活は人生活動時間の半ばを占め其の調和せる解決は人生活動諸方面の圓滿なる解決に緊切なる諸問題を提供する現代に於ける倫理、政治國際間又は産業間に於ける世間的軋轢の大部分は此職業的の義務又は責任に關する諸智識の缺陷及び職業生活に於ける個人的又は社會的活動の調節に起因する、職業指導は善にもあれ惡にもあれ遂行せざる可からざる事實である、誰か自己の採らんとする職業選定の必要なきものがあらう、特に現代生活は他人との協同の要、最も切なるものが有る若し

此の喫緊なる職業指導にして適切なる管理の下に遂行せられざらんか、彼の不信用極まる廣告、暗示利己無智並に非科學的資料は多數の貴き生活を誤らしめ經濟的不安に陥らしむるも蓋し鮮少ではなからう。又他の經濟的意味から考へましても森林とか鑛山とかの將來を考へることなくして今迄各種の方面に於いて富を亂費して居つた、其の亂費をどうかして救はうと云ふのに其の亂費の原因となるものは適材が適所に働いて居ない爲だといふことが調査の結果で解りました、爲に一國の經濟と職業指導とは偉大なる關係があると云ふので高調されて居る次第であります。教育的意義に關しましても單に學校からして生徒を教へ出して次の學校に入れたら前の學校では責任が了へたとするのでなく、假令其の直接教育を離れた者に對しても適當なる指導を與へると云ふことで教育と云ふものの意義を一層深く、一層深切なる一層眞實なるものとするのであります。國家的意義と云ふことから考へましても吾々が適當なる職業を得ないが爲に國家の人物經濟と云ふ點に於て如何なる損を來たして居るかと云ふことは皆

143 — 導 指 業 職

さんが常識を以て判斷しても理解しうる譯である、將來の國民をして適材を適所に旨く指導する所の機關が出来、其の努力に由て目的を果すことが出来ましたならば、我國民として活動能力を如何許りか高めることでありませう。如何に口では平等を稱へ向上を叫んでも陰に於て盛んに風紀を紊して居る所の現代に處する彼等労働者をば吾々教育者が指導して行く責任がありますので、各國共疾くより此の點に鑑み公的に或は私的に競争的努力をして居るのであります。國家と云ふものを眞面目に考へる時分には教育者たる者は此の職業指導と云ふことを大に高調せなければならぬと信ずる様になる、次第であります。世界では平和と言つても單に一方面からの觀察では是れからの我國では戦争にも増した競争と云ふことが益々甚だしくなるが其の意味に於て各位は職業指導の講習會に於て得たる所の事柄を善用せられんことを希望する次第であります。

第六 職業指導の施設

最後に然らば我教育家或は社會事業に携つて居る所の者は將來如何なる施設をするのが最も適當であるかを述べて結論に致したいと思ふのであります。是は私個人としての一の Vision であります。併しながら世の中に事業は幻影を書いて置くと云ふことが最も大切でありますから、此の Vision を提供して皆さんの共鳴を得、或は夫れによつて輿論を喚起せられんことを希望する次第であります。我國に於きましては政治機關或は制度は縦の聯絡は徹底的にとられて居る、殊に警察の制度の如きは非常に立派なものであります。吾々の考へでは世界の何處よりも日本の警察制度が成功して居るだらうと思はれます。亞米利加の警察制度なんかと云ふものは實に御話にならぬ、語るも滑稽なる程であつて巡査の如きは皆短い棒のやうな物を持つて立つて居りますが盜棒が白晝這入ると云ふ時に「ポケット」から金を出しまして巡査に握らせると夫れ

を取つて all right と云つてすつと去つて了ふ、或は巡査が徹宵番の時によく居眠をやつて居る盜棒が側の家の硝子を破つて這入らうとする時に金を持つて行つて握らせると知らない風をしてグウ／＼眠つて居る眞に話にならぬ、又裁判制度等を見ても亞米利加は良い所もあるが随分悪い所がある女と男の裁判は九九「パーセント」男の方が負になるのであります。夫れで益々女が力んで居る次第で其點から云ふと英國モンデイ ファーストリアル世界中で日本の男子ほど幸福な男子はないといふ結論になり、事實左様かも知れません。

兎に角日本は此の上から下の聯絡は取れて居るが遺憾ながら横の聯絡と云ふやうなものになつて居ないと近い話が文部省社會教育課でやる事と内務省の社會局でやつて居る調査などを見ても、同じやうなものである、團體としての能率を殺ぐことが幾何でありませう、私の希望と致しましては第一に職業指導と云ふものは聯絡した機關を作らなければならぬ、第二に之を國勢院の事業にする、職業指導の事業も段々發達し

たならばさう云ふ風にならうと思ひますが國勢院の事業と致しまして、色々の調査をするのでありますから職業に關する適當なる調査をなし其の必要な調査をば國勢院の出版部から必要な團體に分配する、或は附屬した機關を備へて色々な地方の職業指導家と聯絡するやうにしたい、夫れが出来ないと思へば、第三には教育調査局と云ふやうなものゝ設ける、單に今迄のやうに經驗の有る人經歷の非常に高い人と云ふやうな人許り網羅するにあらずして實際に調査の能率を高め得る人を以て組織したものがありたいと思ふのであります。教育調査局を拵へ色々の職業指導に就いては學術的研究をして徹底を計るやうにすると云ふことが一つの案であります。第四には社會教育課となつて居りますが、之は社會教育局にして其の局の中に職業指導課と云ふ一つの課を置きさうして全國の職業指導機關と聯絡を圖り且つ必要なものを分配し或は結果を報告して貰ふと云ふやうにするのが一つの案であらうと思ふ、夫れが出来ないと思へば此の職業指導委員會と云ふものを拵へ各所から委員を出し、其處に一つの

中心機關を組織する、此等は手取早い話と思ひますが、地方に於ける社會教育課と云ふやうなものを或は社會課と云ふやうなものもありますが、夫れを擴張して職業指導をやらせる、社會教育主事と云ふものが設けられてございますが、皆さんの中には其の局に當つて居る人が御出でありませうが、其の社會教育主事が中央機關と聯絡を取り且つ地方の會社工場の夫れ等のものと聯絡を取つて一般の者を指導する機關にする……其主事も矢張り其中の委員にする、第八は職業指導圖書館を創立し或は附屬しておく。横濱高工校では外國から色々材料を集めてあります。又、各會社工場と聯絡して出版物を出す、次に高等師範學校は地方に教育者を出すのでありますから高等師範學校或は教育大學と云ふやうな所に職業指導と云ふ講座を設けて、課目を加へることは必要なることであります。次に教科書の内容を職業指導的材料を段々加へ行き且つさう云ふ氣分を作らなければならぬことと思ひます、教師の見識がなかつたならば職業指導の徹底は計れない、夫れから職業指導の講習と云ふやうなものを開くと云ふ

ことが必要なること、思ひます、或は商業會議所さう云ふものと聯絡をすると云ふことは必要である、兎に角職業指導と云ふものは、未だ宜く分つて居りませぬ爲に此の今度の講習會に對して地方に出した通牒の返事に就いて見ても出席者一人もなしと云ふ縣が澤山ある、出席者一人も無いと云ふことは自分の縣は農業地である、大した工場もなければ會社も無いから講習員は出す必要はないと云ふ解釋をして居りますが、時代の思潮に觸れて居らないと云ふことを示して居るのであります。

現在に於て已に所謂世界の強國といはれて居る國々では無論理論の時代は濟んで居る如何にしたならば職業指導が徹底的に行かんと云ふ研究時代に這入つて居る、其の事業の完成の爲に努力して而も互に競争的に研究し努力して居るのでありますから五大國の一たる日本も自分は職業指導に關係がないなどと云つて居るべき今日ではない時勢が許さない、此處に御出でになつた方々は早くから此の時代の精神に觸れた人々である上に此の講習に於いて直接間接種々の方面から研究せられたから色々な暗示

を得られた事でありませう。私は一人でも多く此の運動の爲に協力せられん事を望んで居ります。兎に角團體的能率個人的能率は如何にして發揮するかと云ふことを根柢と致しまして其の研究が其の實を結ぶやうに努力せられん事を望みます。

最後に此の印刷物は私が青少年の個性に應じたる職業指導と云ふ書物を書くに當り各種の職業に關聯したる日本の名士に質問箋を發しまして、それから得たる回答の二三であります。丁度此の講習前に手許に在つたのが是だけでありましたのでそれを印刷に附したのであります。さう云ふ意味で御覽を願ひたい。それから七頁以下は米國の各種職業家よりの回答であります。是も自分の友達と大學に於て研究をして居た時共力して集めたものであります。國情は違つて居ても参考にならうと思つて居ります。斯う云ふやうな物も諸君の手で色々な方面から蒐めて來ますならば、是が矢張り職業指導の良參考資料を自分で拵へることになるのであります。

後藤市長の回答を讀んで御免を蒙りたいと思ひます。

諸問題に對する政治家後藤市長の回答

(一)生涯の仕事として政治家たらしむとする希望を有する青少年には如何なる個性が必要と思惟せらるゝか——それに對して答。

第一の努力は自己の誠意を民衆の胸中に置くにあり。且つ自己改造を怠らざるにあり、又セルフコントロールに意を用ひ時に隨ふべく俗に隨ふべからず。必要なる時は一大犠牲を拂ひ貧乏籤を引くことを避けざる覺悟なかるべからず。

もう一分だけ能率を高く利用して頂きたい、僅かのことであります。之を止めたら能率がまた低くなる……。

(二)如何なる徑路を進むが順路と思ひますか——答。

ローマに至るの道は一ならず。然れども人の御世話にならぬ様、人の世話をする様にして而も報酬を求めざる三箇條の信條を持ち自主自衛即ち自治の精神を本とし、一割の得するより損する間に快事あることを覺る事肝要なり。勞は人の半にして功は之

に倍すること禁物なり。一人前の働をなし半人前の報酬に甘んずる決心なかるべからず。一人以上の働をなせば世人必ず一人分の報酬あるべしと思ふは間違なり。一人以上の働をなせば却て二人分三人分の非難攻撃起るものと覺悟し其の波瀾を防止するの勞を愉快とせざるべからず。

(三)かゝる青少年には如何なる修養をなさん事を望まらるゝか——答。

政治家の修養といひて別に秘傳あるなし。人としての修養を爲せば足る。但し常に自分の理想より二三段階降りたる點を實行すべし。自分の不平は永久に持續して其の目的を達する迄忘れず斷えず進行に努むべし。

(四)其の樂は如何なるものか——答。

古人、知之者不如好之者、好之者不如樂之者と云へり。苦中に樂を求むるに到れば其の樂頗る大なり。但し所謂政事家の樂に非ずしに經國家の一大快樂なるべし。

(五)如何なることが困難なるか——答。

上知と下愚と移らざるに在り。即ち自己の計劃を理會し得ざるものが多い場合なり併し誠意を以て事に當れば時期に長短はあるも遂には大願成就すべし。要するに誠意の向ふ所に困難無し。

此等の印刷は暇を見て御一讀を願ふ次第であります。

青少年の職業指導に關する回答の數例

赤司文部次官の回答

一問 生涯の仕事として貴下の如き進路を取らんと希望する青少年には如何なる個性が必要と思はるるか。

答 我が國現時の青年及び少年に對しては其の資質として堅忍自重といふ事を望む事を成すに當つて之を遂行する意志と其の位置境遇に順應する襟度と達眼とを要す。

二問 如何なる個性の者が失敗するか、

答 自己の力を度らずして名利を求め、其の實を養ふ事をせざる者は成功し難い。

三問 如何なる徑路を進むが順路か、

答 資力許せば正當なる學校教育を受けて己の目的とする所に向つて着實に修養の歩を進める事。

四問 斯かる青少年には如何なる修養をなさん事を望まるか、

答 精神及び身體の調和的發達を促すべき修養を要する。

五問 其の仕事の樂は如何なるものか、

答 常に教育事務に携はつて自分が眞實に教育の爲に盡瘁しつゝあるといふ事を感ずるは最も愉快なものである。

六問 其の仕事のうちで如何なる事が困難なるか、

答 教育の事は効を一朝一夕に收めるといふ性質の者でなく、所謂椽の下力持と

なつて、倦まず、撓まず、努力して行かねばならぬ。茲に相當の困難を免れないのは言ふ迄もない。

七問 其の他如何なる事にも希望せらるゝ事あらば附記せられたし、

答 現時は一般に自律、自發によつて成し行くといふ氣風に向つて來たのは結構な事であるが動もすれば却て輕舉に走り結局得る處は少いといふ事に陥り易い。この點は最も注意して誤らない道を進んで行く様にありたいものである。

山崎普通學務局長の回答

一問 生涯の事業として貴下の如き進路を進まんと希望する青少年には如何なる個性が必要と思はるゝか、又如何なる個性の者が失敗するか、

答 教育事業は長期に亘る投資の性質が有る。之が管理に任ずる人も眼前の事功を急がず、永遠に亘りて結果を擧ぐる用意がなければならぬ。是れ教育行政官に在

りては特に堅忍不撓の氣性なかるべからざる所以である。然し又一方より考ふれば、教育は世の指導となり、木鐸となるものであるから時世に先んじ將來を洞察するの明がなければならぬ。従つて堅忍なるを要すれども、鈍重なるを不可とし慧敏なるを要すれども變轉極りなきは却て効果を擧ぐる所以でない。

二問 如何なる徑路を進むが順路か、

答 社會組織の複雑となるに従ひ廣汎深遠の智識を要すべきは理の當然である。故に其の社會に於て學び得べき最高の教育過程を経る事は教育行政官といはず、一般社會の事業に携はらんとする者の取るべき道である。

三問 斯かる青少年には如何なる修養をなさん事を望まらるゝか、

答 何事によらず吾人は先づ人とならねばならぬ。人としての修養を勵むべきは如何なる青少年にも望ましき事であるばかりでなく社會の一員たるものゝ必須要件とすべきである。

四問 其の仕事の楽しみは如何なるものか、

答 永遠なる事業は永遠に滅亡することがない。人世の存続する限り教育の滅却すべき事は考へ得られない。其の根柢の深く廣くピラミットの數千年の星霜を経て搖がざる如く、子々孫々に亘る仕事の悦樂は蓋し無量深甚である。

湯原東京高等學校長の回答

過去を回顧する毎に慚愧に堪へぬ事が多い。約三十五年間教育者著述家として世に立つて來たが爲した事で一として心に満足したものはない。たゞ今日迄の經驗に徴してかう有つて欲しいと思ふ點列を記して貴問に答へる。

一問 生涯の事業として貴下の如き進路を進まんと希望する青少年には如何なる個性が必要と思はるか、

答 やはり正直、詳しくいへば(眞實を愛する心なる事。心の裡では決して道理に

背き得ない。ゴマカシのない人が遂に成功する。勤勉努力の必要はいふ迄も無いが、併し其の永續はたいかゝる人に見られるものである。

二問 如何なる個性の者が失敗するか、

答 右のやうな人でないご一時は成功しても遂には失敗する。

三問 如何なる徑路を進むが順路か、

答 よく目的を定めて、これを達するに必要なあらゆる機會を捉へて、之れを利用し決して失望落膽してはならぬ。

四問 斯かる青少年には如何なる修養をなさん事を望まるか、

答 スマイルスの自助論(中村正直譯西國立志篇) マーデンの勇往邁進録(ブツシ
ング・ツザ・フロント)などは常に座右に置いて時々これを讀むがよい。

五問 其の仕事の楽しみは如何なるものか、

答 困難に打克つた楽しみが一番楽しい者であるから、成るべく此楽しみを味ひ得る様

に習慣を作るがよい。

六問 其の仕事のうちで如何なる事が困難なるか、

答 困難は多くは事になく心に在るものであるから、仕事をなすには先づ此の困難であると思ふ心を起さないやうにする事が肝要である。

七問 其の如何なる事にも希望せらるゝ事あらば附記せられたし、

答 何事でも心からするといふ心得で居ればよい。

田子内務省社會局長の回答

一問 生涯の仕事として貴下の如き進路を進まんと希望する青少年には如何なる個性が必要と思はるゝか、

答 意志堅く忍耐力強き事。

二問 如何なる個性の者が失敗するか、

答 自信弱く右顧左眄するが如き者。

三問 如何なる徑路を進むが順路か、

答 悠々たる學歴を必要とす。

四問 斯かる青少年には如何なる修養をなさん事を望まるとか、

答 宗教的信念、區々たる俗論に動せざる精神。

五問 其の仕事の楽しみは如何なるものか、

答 私を營まず、公の爲に盡しつゝある自覺。

六問 其の仕事のうちで如何なる事が困難なるか、

答 何等困難とすべきものなし。

七問 其の他の希望、

答 財を積み、樂みを物慾に求めんとする者は來る勿れ。清き生活、質實なる一生を送らんとする者は來れ。

幣原圖書局長の回答

一問 生涯の事業として貴下の如き進路を採らんとする青少年には、如何なる個性が必要と思はるか、

答 自分は幼少の時から學者にして政治の實際に貢献したやうな人物が好きであつたせいでもあらうか、四圍の境遇が自然と又斯様な方向に自分の運命を導いて行くかのやうに思はれてならない。然し政治といふ事も大事業であり、學問も亦大事業であるからこれらの人は學問は學問、事業は事業と別けて一生の方針を立てるがよいと思ふ。

二問 如何なる個性の者が失敗するか、

答 斯様な方面に向ふ青少年には、先づ堅忍不拔の性質が必要と思はれる。又出来るだけ高所より達觀する様な廣い心が必要である。斯の如くにして分析にも綜合

にも共に堪能なる頭腦を要する。而してくだらない事にはくよくよと拘泥せず、所謂天空海濶の概があつて欲しい。先帝陛下の淺みごり澄みわたりたる大空のひろきをおのが心ともがなの御製を體得する要がある。

三問 如何なる徑路を進むが順路か、

答 薄志弱行の者は必ず失敗する。困難に遭うても勇進するの元氣がなければ成功は望み難い。僅かの蹉跌に失望落膽するやうな弱者は悲觀の外がないのである。

四問 如何なる修養をなさん事を望まるか、

答 事業に成功するにも學問を研究するにも天才は又格別であるが、天才ならざる限りは、中學から大學と普通の順序に随つて學んで行くのが素養を作る道である。

五問 其の仕事の樂みは如何なるものか、

答 常に身體をよくして頭腦を明瞭ならしめんことを努め、而して身の行に於ても他の模範ともなる抱負があるべきである。暇さへあらば、古賢の遺書や、名家の著述を繙くがよい。例を取つて見れば、古いところでは、一齊の言志録、新しい處ではマーデンの「How to get what you want」等がそれである。

六問 其の仕事のうちで如何なる事が困難なるか、

答 仕事の樂みは其の事の進むに従つて次第に生ずる。昔から『地を掘らば泉に達せよ』といふが、實に泉に達しなければ水が得られない。苟も泉に達したならば滾々として盡きざる樂みが湧いて来る。

七問 其の他の希望、

答 仕事の進行中には、障害もあれば、迫害もある。『天の重任を此の人に降さんとするや、必ず先づ其の心志を苦しめ、其の身を空乏にす』と孟子も云つた。今年の正月二十一日、ロイド・ジョージ氏がウエストミンスター¹の中央講堂で演説し

た一節に左の如き言がある。

『可なり長い我が公生涯の經驗は、友達に對するよりも敵人に對する方がずつと容易いといふことを自分に教へる。』

自分はそれ程に考へないけれども、然し自分の心事を世間が能く諒解して、同情を持つて呉れることは容易な事でない。故に其のやうな事があるならば、心から感謝しなければならぬ。そこで南洲翁の如きは世間の毀譽褒貶に心を動かされざる信條として『人を相手とせず、天を相手とせよ』といつたのも實に大なる教訓といはねばならぬ。天を畏れる處に、誠があり偉大がある。

米國の各種職業家よりの回答

一 醫 業

『青少年の醫業に對する趣味をもつて居るかどうかは如何にして之れを知るか』。科學

特に生理學及び動物學は醫術の研究及び實施に最も近き關係を有する學問である、中學校の課程中此等の學科の研究に對する嗜好は、此の職業を好むか否かを吟味するに最も好い參考となるものである、若し諸君が此等の學科に對して特殊の興味を持たないならば、恐らくは内科及び外科の醫業に對しても興味をもたないであらう。

醫者は彼等の職業に對して何と言つて居るか、余は在米遊學中、篤志の學友と共に各種の職業に従事して居る地方醫者に質問箋を發し、彼等の職業に對して種々の事情を調査した事があつた。參考の爲めに茲には二人の醫者の答を摘記して見よう。

(イ)は人口六千ばかりなる町の成功せる家庭醫者であつて (ロ)は全國に名を轟かした内科及び外科をよくする醫者であつた。

1 「全國に醫者が多すぎると思ひますか」

(イ)「統計によれば毎年全米國中には二千人の卒業生を必要とするに現在は毎年五

千人の卒業生がある。」

2 「近き將來に多過ぎる様になると思ひますか」

(イ)「然り。」

(他の答によれば醫者に對する高等教育の要求の標準が餘り高い爲めに醫者の數は減りつゝある故に高等教育を受けたる醫者の將來は頗る有望である」と述べて居る。

(ロ)「多分數年間には多すぎる様にはならぬであらう。」

3 「特殊専門家の醫者が多すぎますか」

(イ)「概して云へば然り、然し優良なる者に就いては然らず。」

(ロ)「然り専門學校卒業當時は、先づ一般醫術の實習に従事すべし、」

4 「醫者の大成功をなす性質はどんなものですか。」

(イ)「知的能力、愉快にして穩健なる性格、自信、精力、勤勉、就中常識と同情あ

る者。」

(ロ)「盡きざる精力、疲れざる熱心、目的に對して正直なる性格。」

5 「如何なる人が醫者として失敗しますか」

(イ)「業務に對する智識の不徹底、準備の不十分、並に勉學の不足等は嚴密なる意味の醫者の失敗を來す無智並に他人の信用を博し得ざる如き不愉快なる性格等は實際の失敗を來す。」

(ロ)「懶惰、廣汎にして深遠なる疾患を診斷する事の不可能、時間の濫費、荏苒。」

6 「家庭醫者の平均収入は何程でありますか。」

(イ)「七百弗位」

(ロ)「年一千五百弗位。」

7 「特殊専門醫者は一般に収入多きか」

(イ)「概して然り。」

(ロ)「然り。」

8 「内科及び外科醫何れにせよあなたの知つて居る人で最も多き収入を得て居る人は何程位を得て居りますか」

(イ)「シカゴ其他大都會に於ては約十萬弗二三の人々は其れ以上も得て居る。」

(ロ)「月一萬弗、年十五萬六千弗。」

9 「醫者が開業するに至るまでには學校卒業後何年位かゝるのが普通ですか。」

(イ)「是れには答へ得ぬ。或る人は忽ち成功し他の人は一生不可能、總べては土地競争者、及び個人の能力による。」

(ロ)「七年間。」

1) 「實習は積みば積む程偉大なる經驗を増すものでありますか、それとも數年の後は一定の限界に達するものでせうか」

(イ)「年齢六十歳より六十五歳に至る迄は漸次増進する、事實上止まる所なき醫學

の進歩と相伴はんと心懸くる限りは増進し得るものである。」

(ロ)「絶えざる研究と運用により益々其経験を増大するものである。」

11「醫學専門學校に入る前、一般に専門學校の教育は他日収入に影響するものでありますか」

(イ)「絶體に必要、すべての優良なる醫學専門學校は之を入學の資格として居る。」

(ロ)「然り又否、第一専門學校教育に依り受けたる智識を十分運用し得る人に對しては然り。専門教育に依り單に書物蟲となるものは否、」

12「醫者とならんが爲めに何年間の教育を受けねばなりませんか」

(イ)「醫學専門學校に於いて五年間、若し能ふべくんば三年間病院にて實習。」

(ロ)「専門學校にて四年間、病院にて二年間。」

13「田舎と小都會と大都會と何れが開業するに有望ですか」

(イ)「此の問題は何れも個人の性格に依る、若し其人の性格にして貴顯紳士間に交

際する事を好み且つ其の修養ある者は大都市に適し、又之に反し農村地方の人々の間に活動する事を愛し其の能力ある者は斯かる地方に適す。一般から云へば他の職業と同じく此の事業に失敗する人が多過ぎる。故に能力ある進歩的の人の活動の餘地は頗る多い。されば余は能力ある青年に對して此の職業は非常に有望であると信じて居る。

(ロ)「此の問題は人々に依る、然し能力ある者は何れの地方に於ても成功する。大都會に於いては平均月収千弗より千二百弗である。」

二 齒科醫業

齒科醫。齒科醫業は前述の内科及び外科の醫業に關係して居る。故に如何なる者が斯の業に適するかといふ問に對しては其の答も亦關係して居る。約言すれば生理學に興味を有すると同時に機械的技工を愛する生徒に適するものである。下記の答は齒科醫に發したる質問箋に對する答の一例であるが斯の職業は米國に於いては寧ろ

少な過ぎる位であつた有望なる職業である事は明かである。

1 「歯科醫の職業は多すぎると思ひますか」

「否」

2 「近き將來に於ては多過ぎるやうになりますか」

「私は思ひません。歯科醫業に對する要求は齶齒の惡影響に關する教育と共に増加しつゝある。歯科醫業者の供給は教育の要求標準が高まつたが爲めに減少する傾向である」

3 「大成功をなす性質はどんなものですか」

「良き性格愉快にして他人に快感を與へる性質人々を取り扱ふ能力、自己の最善の努力を爲さんとする誠實」

4 「失敗の原因は何ですか」

「主として技術の拙劣、怠慢熟練の不足、努力の不足、下劣なる人格」

5 「歯科醫の平均収入は何程位と思ひますか」

一千五百弗より二千弗位

6 「あなたの知つて居る歯科醫の内最も収入の多い人は何程位取つて居ますか」

「大都會に於ては二萬弗位」

7 「歯科醫を開業する迄には學校卒業後何年位かゝりますか」

「一年より三年位」

8 「實習は積み積む程偉大なる經驗を増すものでせうか、それとも數年の後は一定の限界に達するものでせうか」

「一般に増加します」

9 「歯科醫學専門學校に入學の前一般的専門學校の教育は他日収入に影響する者でせうか」

「然り」

10 「歯科醫たらんが爲めに何年間教育を受けねばなりませんか」

「三年」

11 「田舎と小都會と大都會と何れか開業するに有望ですか」

「最初開業するには人口一萬位の所が最も適して居る、大都市に於ては其才能及び技術に應じた収入があります。」

附記。大都市に於ては歯科醫業の分業的専門家が見出される。

三、藥劑師

藥劑師。如何なるものが藥劑師に適するかを試験するには、化學を好むか否か、最も良き試金石である、多くのハイスクールの生徒は土曜日又は休暇中、又は學校放課後に於てすら藥種店に於て仕事を助ける事が出来る。下記の答は斯の職業に關して發したる質問箋に對する答の一例である。

1 「全國に於て藥劑師が多すぎると思ひますか」

「實力ある者は少し」

2 「近き將來には多すぎる様になると思ひますか」

否「教育的要求が多くなりし爲め將來發展の機會は大である。」

3 「藥劑師の大成功をなす性質はどんなものですか」

「藥學校の専門課程を終るか又は經驗によつて十分に藥學上の智識を有する事は人を取り扱ふ能力及び其の専門的智識を有する事」又

4 「如何なる人が藥劑師として失敗しますか」

「第三の條件の缺乏及び其の他の事業に對する原因と同じです」

5 「藥劑師の平均収入は何程ですか」

「一週間十八弗より三十五弗位。」

6 「あなたの知つて居る藥劑師中で最も多き収入を得て居る人は何程位ですか」
「年額二萬弗位」

7 「若き藥劑師は藥種店を自ら開店せんと努むべきものでありますか」

余は青年に對し、他日自身の店を持たん事を希望するものに非ずんば、決して斯の職業を足踏みするなと警告せんと欲す」

8 「一般に藥種店は多過ぎると思ひますか」

「否、或地方を取り除いては。」

9 「田舎と小都會と大都市と何れが開店するに有望でせう。」

「餘り多くの競争者なき中位の田舎町及び大都市の新區劃等は一般に青年藥劑師の開店に適して居る」

四、法律家

職業としての法律家、米國に於て法律家たんとするには、歴史ラテン語英語等が最も必要なる科目となつて居る。されど數學、科學及び商業科又は手工等さへも必要である。法律的事件は各種の學科課目を包含して居る。故に準備の爲めに

勉強せんとすれば餘り多過ぎるといふ事は決してない。二三の成功せる人々は決して法廷に現はれない又演説する事も稀である。されど演説する事も稀であるされど演説に巧みなるものは知名の士となり、且つ人口に膾炙されて居る時は其の事業の能率を高める事が出来る。下記は法律家に對して發したる質問に對する。二人の解答である。

1 「全國に法律家が多過ぎると思ひますか」

(イ) 「然り」(不適任者、無教育者又は無準備にして)

(ロ) 「十分の能力を持ちたる人は少し。」

2 「近き將來に多過ぎると思ひますか」

(イ) 「然り」

(ロ) 「十分の能力を持ちたる人は少し。」

3 「法律的教育を受けたる人にして法律を運用せざる人多きか」

(イ)「然り」

(ロ)「否」

「若し然りとせば何故か」

(イ)「他の職業がより多額の俸給を拂ふ。現在の競争、健康。」

(ロ)「答なし」

4 「法律研究は實業家たらんとするもの、良き準備となるか」

(イ)「然り」(一般から云へば否の答多し)

(ロ)「否」

5 「法律家の大成功をなす性質はどんなものですか」

(イ)「自然的天才、堅忍、力強き事、正直、勤勉勇氣、正確、確實、決斷、穩健なる判斷」

(ロ)「組織遂行の力、社交的能力、分解力、並に美音を有し法廷で問題を論争する

る場合の自若等」

6 「何か失敗の原因か」

(イ)「自然的不適任、教養の缺乏、怠慢、無責任、粗略。」

(ロ)「前述成功の要素の缺乏、紳士としての態度及び演説の拙劣、勇氣の缺乏、機轉の利かざる事。」

7 「人は法律上の特殊専門に従事すべきか」

(イ)「然り」

(ロ)「事業家の助言者となるか又は自ら法廷にて争ふか二途の中一を選ぶべし。」

8 「何が此等の分科的部門なるか」

(イ)「商業、會社、專賣、衡秤法検査、土地賣買、訴訟事件、調査等。」

(ロ)「第五の答を見よ。」

9 「各種の分科的職業は特殊の才能を有するものか、若し然りとせば説明せられよ」

(イ)「然り人生に於ける或る他の職業に於けるが如く特別に適合する事又は能力が必要々件である。」

(ロ)「然り余は既に五のもとに説明した。」

10 「法律家の平均収入は何程と思ひますか」

(イ)「三千弗より一萬弗に亘る。」

(ロ)「一年三萬弗。」

附記。此等の豫想は一般よりは高い多くのものは一千五百弗が平均額であるとい
うて居る。

11 「専門學校及び法律學校の普通卒業生は他人の爲めに働くか或は獨立開業して第一
年目には何程位の収入を豫想せらるゝか」

(イ)「五百弗より一千五百弗。」

(ロ)「五百弗より千弗。」

「十年目には何程位か」

(イ)「三千弗より六千弗。」

(ロ)「三千弗より六千弗。」

「二十年目には何程か。」

(イ)「五千弗より一十二千弗範圍非常に廣し。」

(ロ)「一萬弗。」

12 「従事する年限に比例して經驗を増すか」

(イ)「然り」(健康財界の變動地方的事情の變化又其の事情に影響されない時は)

(ロ)「答なし。」

13 「法律學校に入る前に一般的専門學校の教育は他日収入に影響するものであるか」

(イ)「然り、當然然るべし、されど多くる特例あり。」

(ロ)「確かに然り。」

14 「田舎と小都市と大都會と何れが法律事業を開始するに適するか」

(イ) 「報酬を多く受けんとするならば大都市社會に相當の地位を得ん爲めには小都會、相當の報酬と政治的立脚地を得んが爲めには田舎。」

(ロ) 「若し諸君が相當の事務所を有する事が出来るならば人口の中心地。」

是れは職業指導に付て使つて居る統計局などに於て出した子供に實際教ふるに用ひた所のもので、どう云ふ職業があるか、どう云ふ割合であるかと云ふことを示したものであります。から遠い所では見えませぬから此處に張つて置きますから後で御覽を願ひたいと思ひます。急ぎましたから或は失禮な事もあつたかも知れませぬが、其邊は唯個人的能率團體的能率を高めたといの一心から申上げた様な次第御宥しあらむことを御願ひ致します。

文學博士 春 山 作 樹 述

第二篇 職業教育思想の變遷

第一 緒 言

今回の講習會に於て職業教育思想の變遷と云ふ題に付てお話しするやうにと云ふ御依頼でありまして出て參りました。限られた時間の間にこれだけのお話が出来ますか、餘り大した立入つた話も出来ないことであらうと思ひますが、茲に貴下方に差上げてあります項目に随て一通りお話を致さうと思つて居ります。

第二 職業教育

從來の教育學に於ても教育の定義を立てます場合に嚴密なる意味に於ての教育と稱

するものは、一般修養を目的とすると云ふことが可なり強く説かれて居るのであるます。一般修養と申すと、英語で言ひます general culture のことである。その一般修養を目的として居る教育のことを名付けまして liberal education と申して居りますが、此 liberal education と云ひ general culture と云ふものを眞の教育であると云ひ、さうして特殊の職業に對する準備として行はれるものは職業教育など、呼ばれて教育の中に數へられて居るやうであるけれども、實は眞の教育と稱すべきものではないと云ふ者が割合に廣く世間に行はれて居ります。其立場からして見ますと云ふと今日重要な問題となつて居ります所の此職業教育と云ふものはどう云ふ性質のものであるか、職業教育と云ふものは成立つことの出来るものであるかどうかと云ふことが疑はれて居るのであります。それで先づ初めに此 general culture と申し或は liberal education と申して居りますものが如何なる理由に依つて生れて行つたものであるか、それがどう云ふ意義を有つて居るかと云ふことを申して見たいと思ひます。

第三 希臘時代の職業教育

是を歴史的に考へて見ますと、希臘時代の思想に源を有つて居るのであります。希臘時代の自由市民の教育と云ふものは其典型的のものであると考へられて、それから後の教育と云ふものは常に其思想の影響を受けて居りました爲に、現代に於ても尙一般修養を以て眞の教育であると考へることが行はれて居るのであります。實はこの liberal education 或は general culture を以て眞の教育とすると云ふ者は希臘時代の特殊の社會組織が基礎となつて生れた觀念でありまして、さうして其時代の社會組織から見ますと云ふと、必しも一般修養を意味して居たのではないのであります。矢張り限られたる特殊の社會階級、即ち自由市民と云ふものゝ教育を意味して居つたのであります。然るにそれが今日まで相當の力を思想界に於て有つて居りますのは如何なる理由に基いて居るかと云ふと、其西洋の文化は一體に希臘時代の思想の後を辿るや

うになつて居ります、其歴史的の關係もあります、其點から見た所の歴史的の關係もありませんが、其の他に尙種々の理由が存在して居るのであります、それは何であるかと申すと云ふと、教育と云ふものは今日では有ゆる社會階級の中に普及致しまして、さうして殊に最近には教育上の機會的等と申すことが、盛に唱へられて居りますけれども、是は長い、年月を経まして徐々にさう云ふ風になつて参りましたので、歴史的の發展から考へて見ますと、教育は先或限られたる社會階級に於て先づ發見致しまして、徐々に他の社會階級に移つて段々に、此の全社會に普及致したのであります。さう云ふ風になつて居ると、それ／＼の社會階級がそれ／＼の特別なる要求を有つて居りますので、其時代々々に於て教育を受けて居ります所の人達の要求に依つて自ら違つた形の教育が現はれて参ります。さう云ふ事情が一つ茲に働いて居るのであります。尙もう一つ理由とすべきものは、有ゆる社會階級の教育が普及して参りますにしましても、此の下級社會の教育と云ふものは割合に程度の低いものであります、今

日の如く文明國に於ては小學八學年と云ふものを以て理想とする様になつたのは極く最近のことであり、斯様に教育の年限が延長せられて参りますと云ふと、自然又違つた要求が其處に生れて参ります、斯様な事情の發生しない前に於ては教育と職業と云ふものは全く没交渉のものであるが如く考へることは免れないのであります、教育の年限が延長せられますと云ふと初等教育を終りまして社會に立ちます頃には相當の年齢に達して居る、昔ならば其年齢に達して居りますれば何かの職業を有つて既に働いて居つたのであつて、其年齢まで學校教育を受けなければならぬとすると、職業教育と云ふものが學校と如何なる關係を有つかと云ふ問題が自然起つて参る。又過去に職業教育が重要視せられなかつたのは尙外にも大きな原因がある、それは過去に於て職業に對して、組織立つたる修養を必要としなかつた。詰り其職業其ものゝ遣方が幼稚であります間は之を習ひますに特別なる組織立つたる修養を必要としなかつた、是が又教育と職業が没交渉のものであると考へられた一つの理由であります。種

々の理由に依りまして其一般修養の教育と云ふものが眞の教育であつて職業教育と云ふのはそれ自身に於て成立たない言葉である。或は唯假に付けられたる所の言葉であると云ふやうな思想が最近まで教育學教科書の中に載せられるやうな事になつて居つたのである、けれども其實何れの時代に於ても廣い意味に於ては職業教育ならざる教育は少しも存在して居なかつたと申して宜いのであります。希臘時代の一般修養の教育と稱して居りますものも矢張り一種の職業的教育或は階級的的教育であつて、社會階級の如何に拘らず職業の如何に拘らず一般の修養と稱するやうなものは歴史上に於ては少しも發見せられないのであります、斯様に申しましたばかりではまだ十分に其意味を盡さないと思ひますからして、茲にそれらの社會階級に於て組織的教育が起りました場合にそれらの教化類型と稱すべきものを作り出して居りますから、其教化類型と云ふものが、それらの社會階級に於て如何に現はれて居るかと云ふことを少し立入つて申して見たいと考へます。

何れの國に於きましても最も早く組織的教育を受けましたものは僧侶の階級でありまして、印度、埃及の如き所を見ますと明かに其通りになつて居りますが、希臘時代の教育は、吾々に傳へられて居ります所では、ちよつと此僧侶階級の教育と云ふものは明瞭に認められないやうに見えますけれども、其實矢張り僧侶階級が最初に教育を受けたのであつて、其次に出ました自由市民教育、第二番目に高い組織的教育を受けたものであつたのであります。

第四 我國の教育と僧侶

我國の歴史に於て亦同様の事實を發見致します、ずつと上古の教育状態は餘り明瞭に分りませぬが、組織的教育が我國に行はれ始めましたのは聖德太子の支那文化輸入の時代から始つたものであると申して宜いのであります。其時分に一番先に教育を受けましたものは何であるかと云ふと僧侶でありました。聖德太子のまだ御在世の頃